

三菱電機株式会社 無停電電源装置  
FW-S シリーズ監視制御

サンプル画面説明書 (GOT 直接接続編)

三菱電機株式会社

## サンプルのご利用について

---

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。  
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合はその限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

# 目次

目次	3
改訂履歴	5
1. 概要	6
2. システム構成	6
3. GOTについて	7
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション	7
3.2 作画ソフトウェアのRFID設定	7
3.3 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定	7
3.4 描画方法(グラフィック設定)	7
4. 画面仕様	8
4.1 表示言語	8
4.2 画面一覧・遷移	8
4.3 画面説明	15
4.3.1 各画面共通項目	15
4.3.2 メニュー(B-30001)	16
4.3.3 UPS 状態表示(B-30002)	17
4.3.4 トレンドグラフ(B-30003)	18
4.3.5 イベント履歴(B-30004)	19
4.3.6 稼働履歴(B-30005)	20
4.3.7 UPS 設定(B-30006)	21
4.3.8 UPS 状態表示_耐環境_鉛(B-30007)	22
4.3.9 復電時起動設定(B-30010)	23
4.3.10 UPS セルフテスト間隔(B-30012)	24
4.3.11 出力電圧設定(B-30011)	25
4.3.12 バッテリー交換日(B-30013)	26
4.3.13 アラームリセット(W-30001)	27
4.3.14 確認画面(動作モード)(W-30002)	28
4.3.15 確認画面(セルフテスト)(W-30003)	29
4.3.16 確認画面(出力電圧)(W-30004)	30
4.3.17 確認画面(セルフテスト間隔変更)(W-30005)	31
4.3.18 確認画面(テストしない)(W-30006)	32
4.3.19 確認画面(自動起動)(W-30007)	33
4.3.20 確認画面(インテリジェント起動)(W-30008)	34
4.3.21 確認画面(手動起動)(W-30009)	35
4.3.22 確認画面(バッテリー交換日)(W-30010)	36
4.3.23 更新中(W-30011)	37
4.3.24 初期化(W-30012)	38
4.3.25 通信異常(W-30013)	39
4.3.26 ディップスイッチ設定(W-30014)	40
4.3.27 周囲温度設定(鉛)(W-30021)	41
4.3.28 温度異常(W-30101)	42
4.3.29 入力電源異常(W-30102)	43
4.3.30 出力波形異常(W-30103)	44
4.3.31 過負荷(W-30104)	45
4.3.32 バイパス異常(W-30105)	46
4.3.33 バッテリー過電圧(W-30106)	47
4.3.34 ファン異常(W-30107)	48

4.3.35	バッテリー劣化(W-30108)	49
4.3.36	セルフテスト異常(W-30109)	50
4.3.37	バッテリーカバー開放(W-30110)	51
4.3.38	出力短絡(W-30122)	52
4.3.39	セルフテスト実施 (W-30123)	53
4.3.40	内部異常(W-30124)	54
4.3.41	内部電圧異常(不足電圧) (W-30125)	55
4.3.42	出力過電圧 (W-30126)	56
4.3.43	切替回路異常(W-30127)	57
4.3.44	内部メモリ異常 (W-30128)	58
4.3.45	CPU 異常(W-30129)	59
4.3.46	通信異常(W-30130)	60
4.4	使用デバイス一覧	61
4.5	コメント一覧	63
4.6	スクリプト一覧	63
5.	その他	64
5.1	GOT 機種設定	64
6.	商標について	65

## 改訂履歴

---

### サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号	改訂内容
2020/8	ZV-16099-002	初版

### プロジェクトデータ

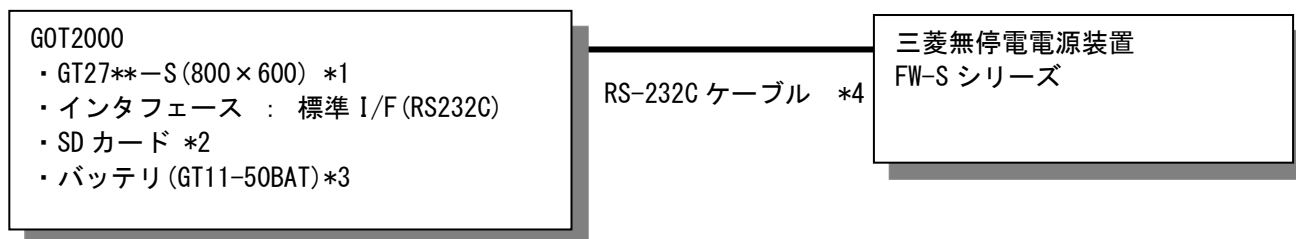
改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*1	改訂内容
2020/8	MITSUBISHI_FW-S_S_a_Ver1_J.GTX	1.236W	初版

\*1 プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

## 1. 概要

GOT2000 と UPS (FW-S シリーズ) をシリアル (RS-232C) で接続し、状態表示、ロギング機能、履歴表示を行うサンプル画面の説明書です。GOT2000 は RFID 機能を使用して UPS と通信を行います。

## 2. システム構成

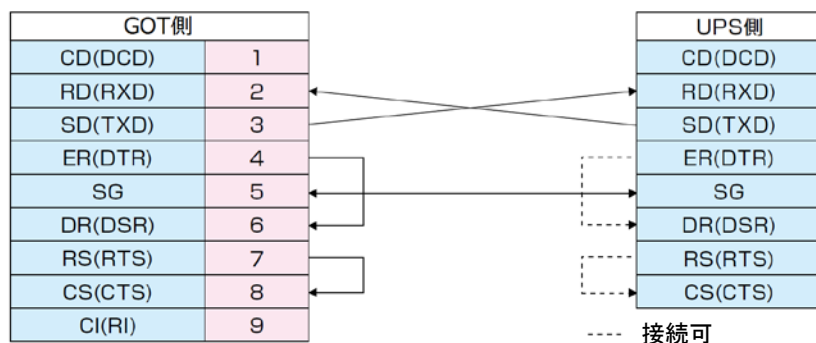


\*1:GT25モデルや画面サイズ変更方法は「5.1 GOT機種設定」を参照してください。

\*2:SDカードは、アラーム機能で使用しています。

\*3:バッテリーは、アラーム機能で使用しています。(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)

\*4:下記のように接続してください。



### 3. GOT について

#### 3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント	日本語	
通信ドライバ	マイコン接続 *1		
拡張機能	標準フォント		中国語(繁体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
	RFID		中国(繁体)漢字
		標準 I/F (RS232C)	

\*1：[接続機器の設定]は、お客様のご利用環境に合わせて変更してください。

#### 3.2 作画ソフトウェアの RFID 設定

プロパティ	値	備考
ボーレート (BPS)	9600	
データ長	8bit	
ストップビット	1bit	
パリティ	なし	
サムチェック	なし	
リトライ回数(回)	0	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(ms)	0	
形式	15	
送信データ点数	30	
受信データ点数	35	
ヘッダ	STX	
ターミネータ	EOT	ユーザ指定
埋め込みデータ	NULL (0x00)	

#### 3.3 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

#### 3.4 描画方法(グラフィック設定)

描画方法は、GOT Graphic Ver. 2 です。

作画のデザインは、[ベーシック 黒]を使用しています。

GOT Graphic Ver. 2 では、オーバーラップウィンドウが半透明になります。

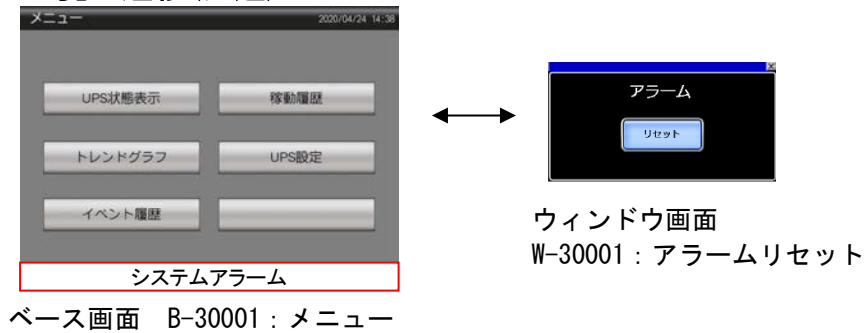
## 4. 画面仕様

### 4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語のみ表示します。

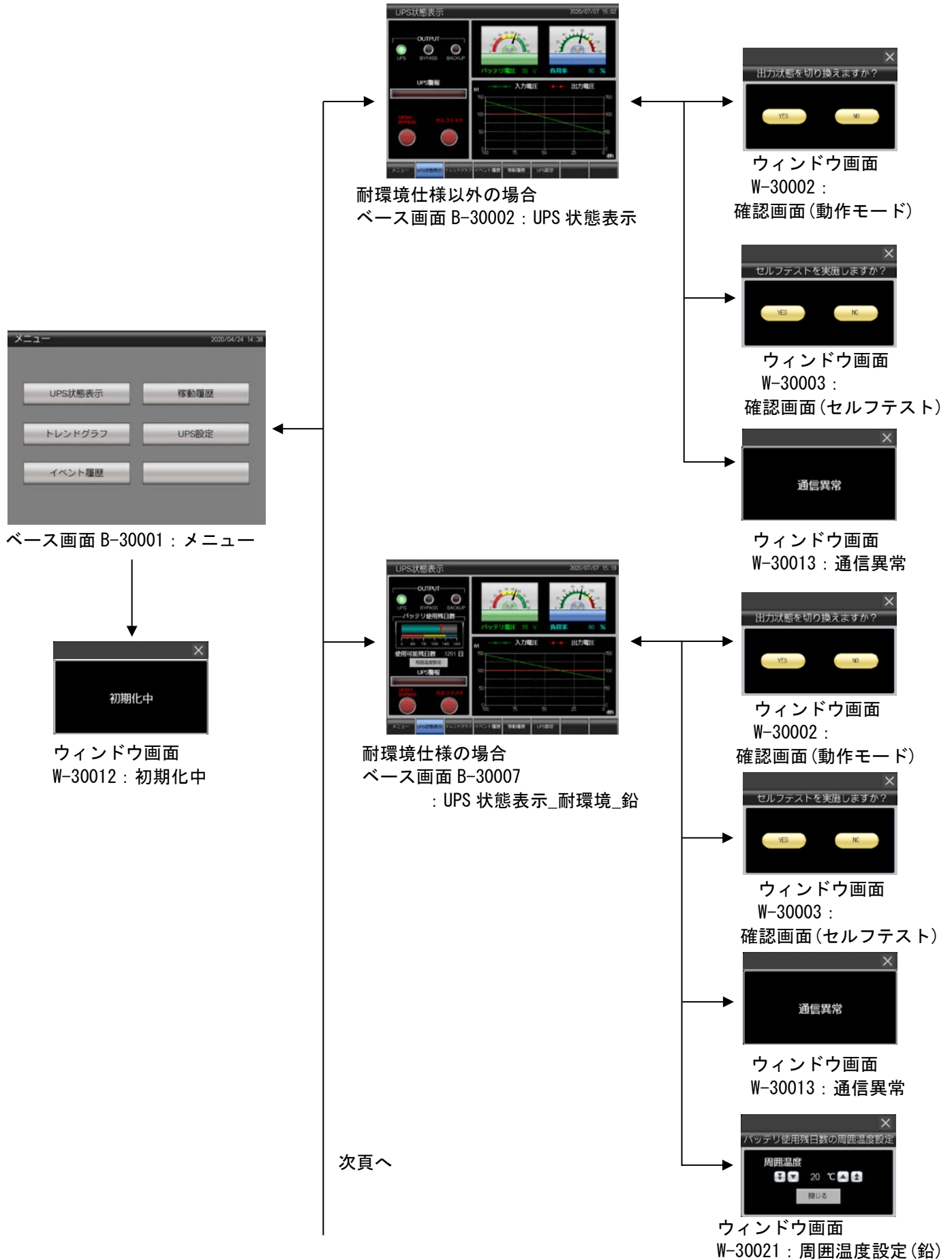
### 4.2 画面一覧・遷移

#### 4.2.1 画面一覧・遷移(共通)





## 4.2.2 画面一覧・遷移(個別)



前頁より



ベース画面 B-30003 : トレンドグラフ

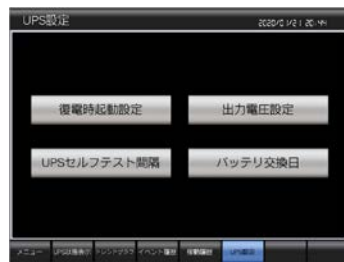
11 頁へ

ベース画面 B-30004 : イベント履歴



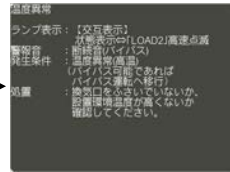
ウィンドウ画面 W-30011 : 更新中

ベース画面 B-30005 : 稼働履歴

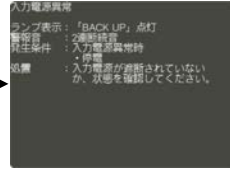


13 頁へ

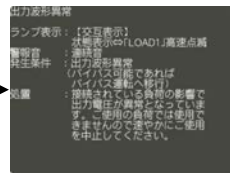
ベース画面 B-30006 : UPS 設定



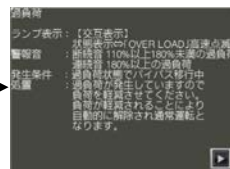
ウィンドウ画面 W-30101 :  
温度異常



ウィンドウ画面 W-30102 :  
入力電圧異常



ウィンドウ画面 W-30103 :  
出力波形異常



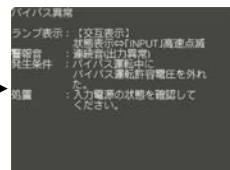
ウィンドウ画面 W-30104 :  
過負荷



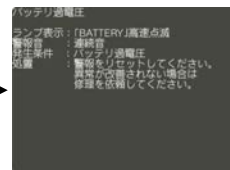
ウィンドウ画面 W-30122 :  
出力短絡



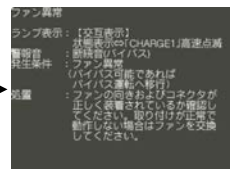
ベース画面 B-30004 : イベント履歴



ウィンドウ画面 W-30105 :  
バイパス異常



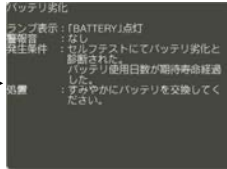
ウィンドウ画面 W-30106 :  
バッテリー過電圧



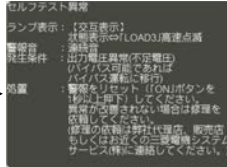
ウィンドウ画面 W-30107 :  
ファン異常

次頁へ

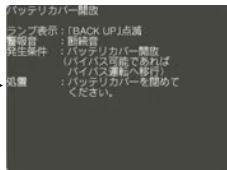
前頁より



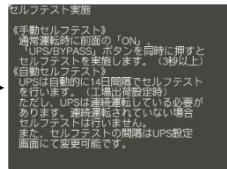
ウィンドウ画面 W-30108 :  
バッテリー劣化



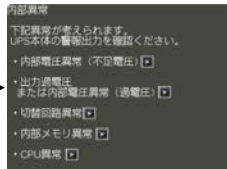
ウィンドウ画面 W-30109 :  
セルフテスト異常



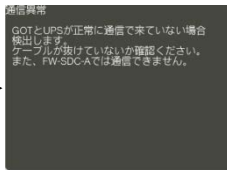
ウィンドウ画面 W-30110 :  
バッテリーカバー開放



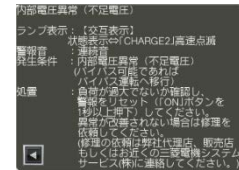
ウィンドウ画面 W-30123 :  
セルフテスト実施



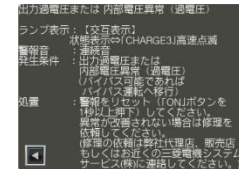
ウィンドウ画面 W-30124 :  
内部異常



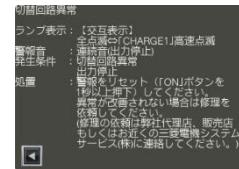
ウィンドウ画面 W-30130 :  
通信異常



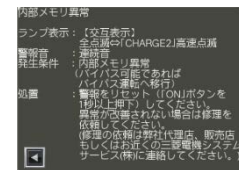
ウィンドウ画面 W-30125 :  
内部電圧異常 (不足電圧)



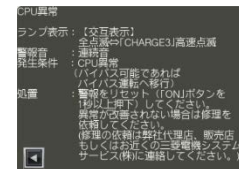
ウィンドウ画面 W-30126 :  
出力過電圧



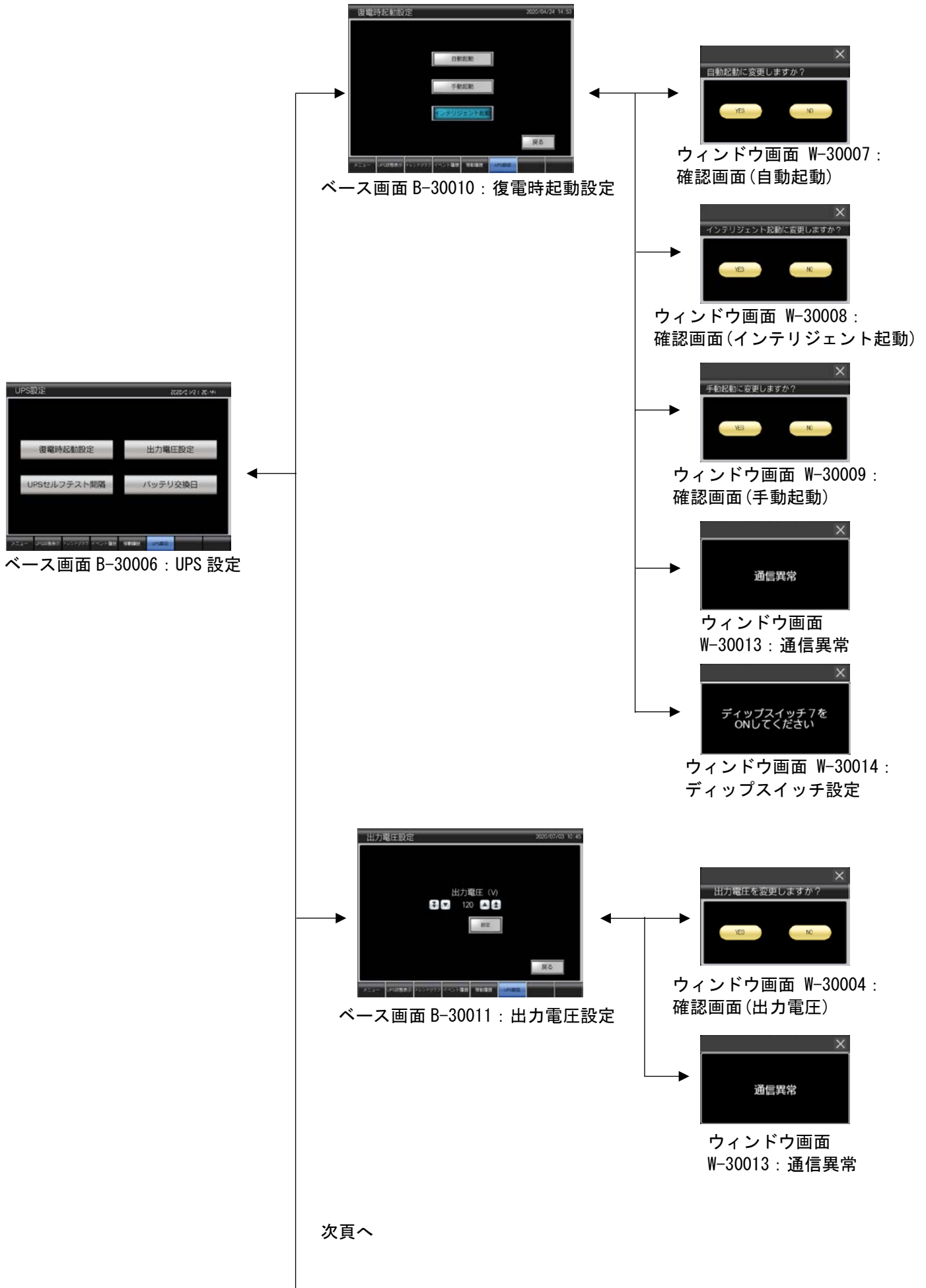
ウィンドウ画面 W-30127 :  
切替回路異常



ウィンドウ画面 W-30128 :  
内部メモリ異常



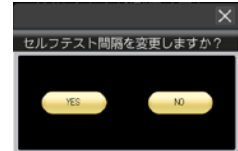
ウィンドウ画面 W-30129 :  
GPU 異常



前頁より



ベース画面 B-30012 :  
UPS セルフテスト間隔



ウィンドウ画面 W-30005 :  
確認画面(セルフテスト間隔変更)



ウィンドウ画面 W-30006 :  
確認画面(テストしない)



ウィンドウ画面  
W-30013 : 通信異常



ベース画面 B-30013 : バッテリー交換日



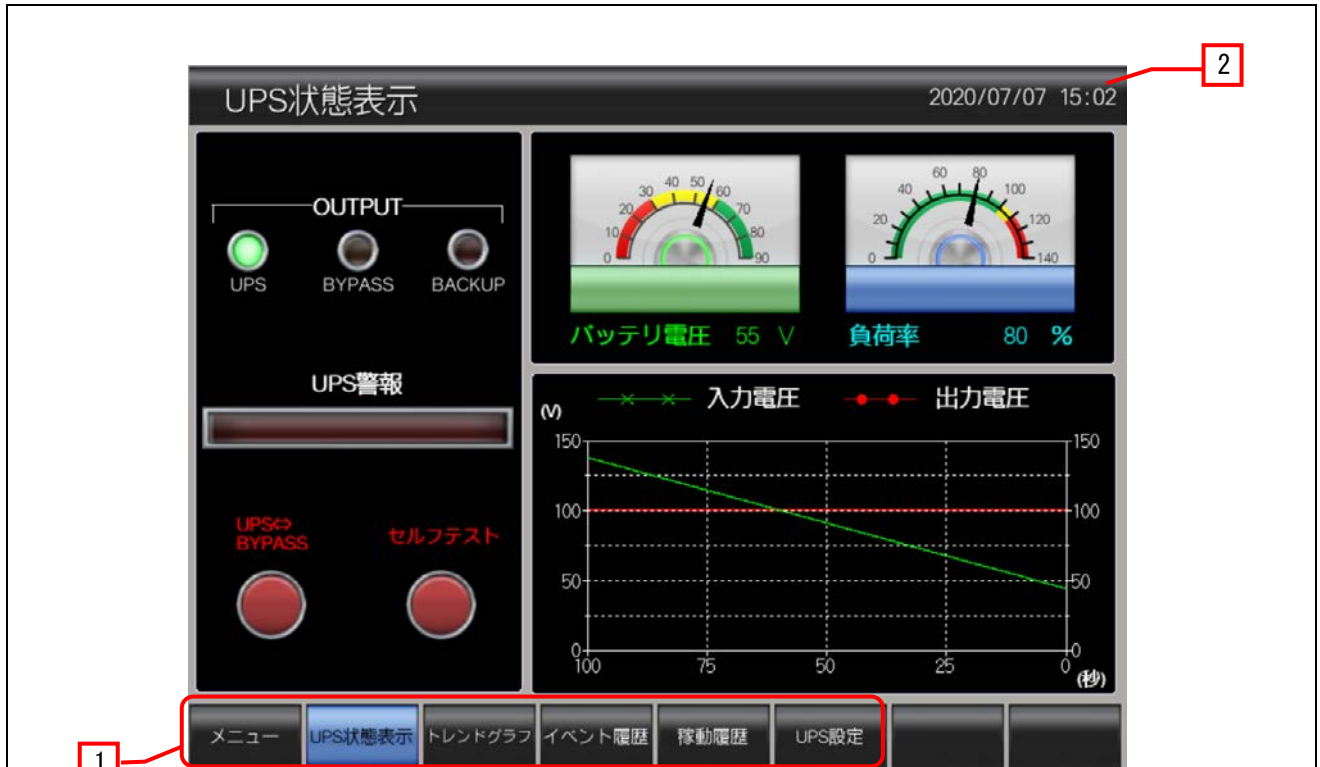
ウィンドウ画面 W-30010 :  
確認画面(バッテリー交換日)



ウィンドウ画面  
W-30013 : 通信異常

## 4.3 画面説明

### 4.3.1 各画面共通項目



#### 概要

各画面の共通項目について記載します。

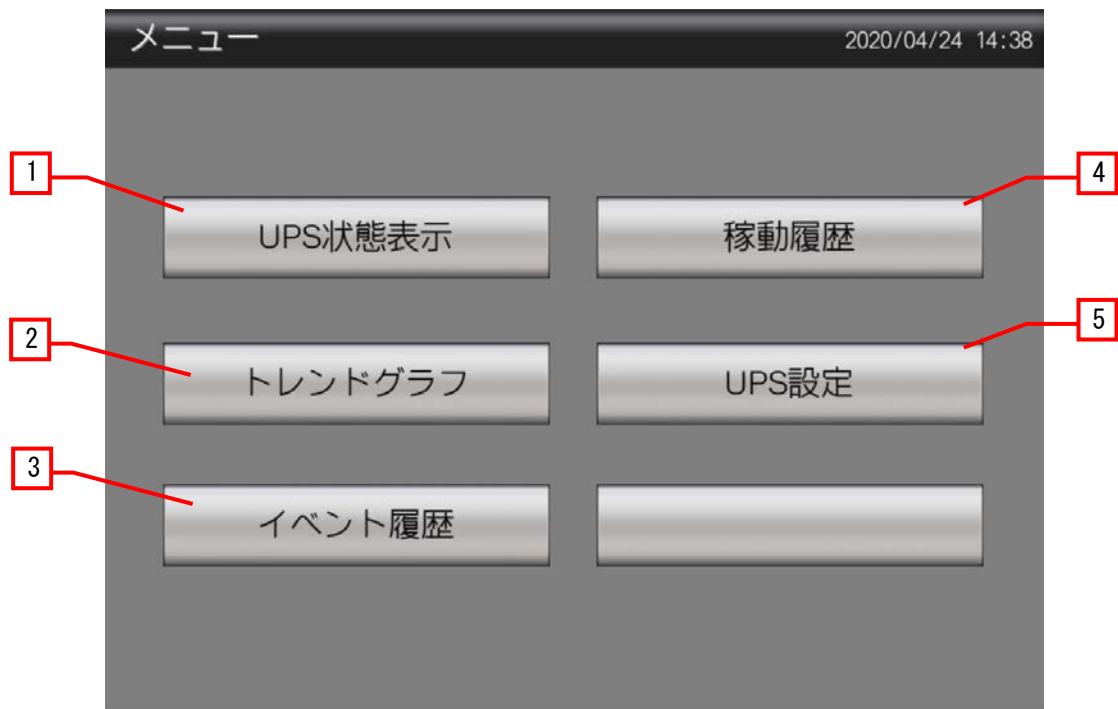
#### 詳細

1. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
2. 現在の日時を表示します。

#### 備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 4.3.2 メニュー(B-30001)



#### 概要

メニュー画面です。

#### 詳細

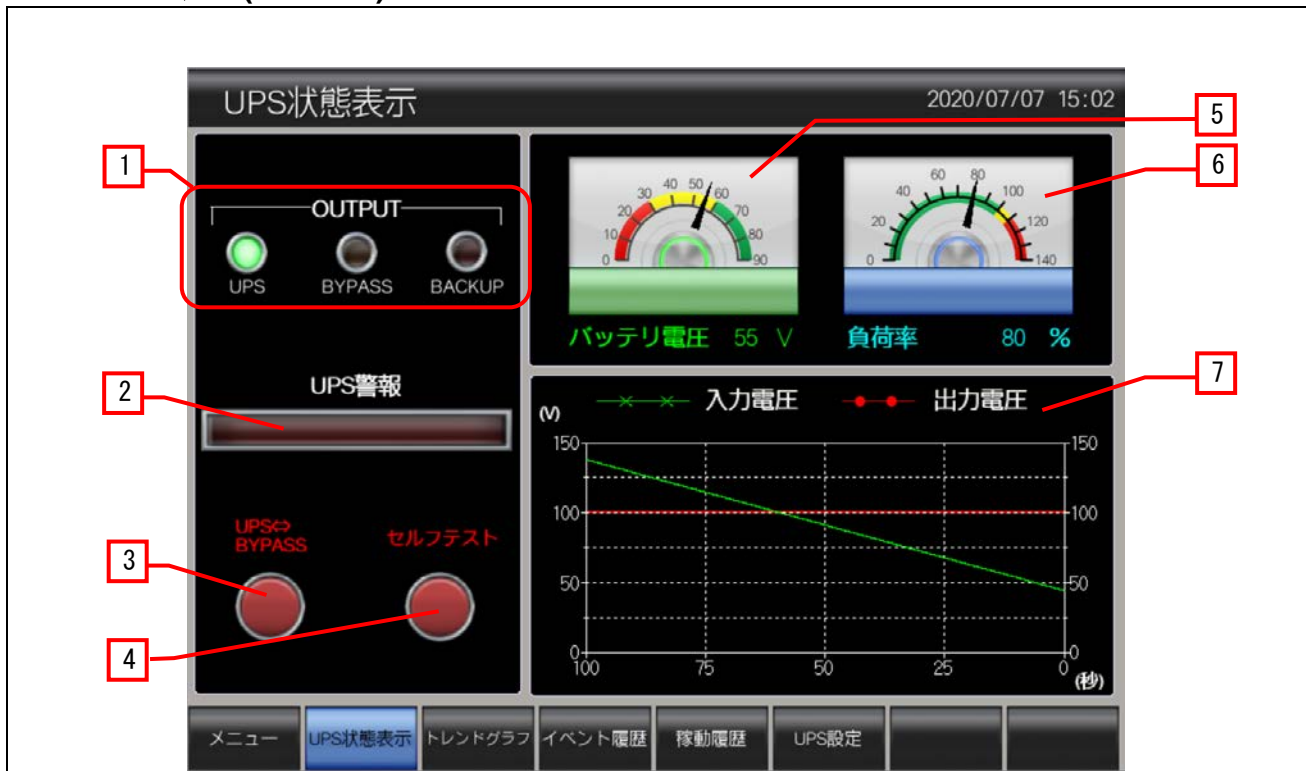
1. UPS 状態表示画面に切り換えます。  
耐環境仕様の場合 B-30007、それ以外は B-30002 へ切り替わります。
2. トレンドグラフ画面 (B-30003) に切り換えます。
3. イベント履歴画面 (B-30004) に切り換えます。
4. 稼動履歴画面 (B-30005) に切り換えます。
5. UPS 設定画面 (B-30006) に切り換えます。

#### 備考

- ・ GOT 起動時は、オーバーラップウィンドウ画面 初期化 (W-30012) が表示され、UPS の設定を読み取ります。



### 4.3.3 UPS 状態表示(B-30002)



#### 概要

出力状態や入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示する画面です。

#### 詳細

1. 出力状態を表示します。\*1  
UPS:通常運転、BYPASS:バイパス運転、BACKUP:バックアップ運転 \*2
2. 警報を表示します。  
複数の警報が検出されている場合、ランプが点滅します。\*3
3. 通常運転とバイパス運転を切り換えるスイッチです。\*4
4. セルフテストを行うスイッチです。\*4
5. バッテリ電圧を表示します。
6. 出力の負荷率を表示します。
7. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。

#### 備考

- \*1 UPS 本体の表示ランプとは表示が異なります。
- \*2 セルフテストでのバックアップ運転は通常運転表示となります。
- \*3 詳細はイベント履歴を確認ください。
- \*4 UPS 状態によっては通常運転⇄バイパス運転切替およびセルフテストを実施できません。  
詳細はUPS 本体の取扱説明書を参照してください。  
また、通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常(W-30013)が表示されます。

#### 4.3.4 トレンドグラフ(B-30003)



##### 概要

入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示します。

##### 詳細

1. 入力電圧を表示します。
2. 出力電圧を表示します。
3. バッテリ電圧を表示します。
4. 警報発生時にランプ点灯します。
5. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。
6. グラフを更新します。\*1

##### 備考

\*1 グラフの拡大縮小等によって、グラフの更新が停止した際に使用します。




### 4.3.5 イベント履歴(B-30004)



#### 概要

イベント履歴を表示します。

#### 詳細

- イベントを表示します。  
イベントを選択した状態でタッチすると、発生条件や処置が表示されます。
- イベントを操作します。
  - カーソル表示 : カーソル表示します。
  - カーソル非表示 : カーソル非表示にします。
  - 削除 : 選択されたイベントを削除します。
  - 全削除 : すべてのイベントを削除します。
  -  : 一番上の行へスクロールします。
  -  : カーソルが表示されている場合、上の行に1行ずつスクロールします。カーソルが非表示の場合、上へページスクロールします。
  -  : カーソルが表示されている場合、下の行に1行ずつスクロールします。カーソルが非表示の場合、下へページスクロールします。

#### 備考

- バイパス異常は、GOTの電源を無停電電源装置から供給する場合、表示されません。

### 4.3.6 稼働履歴(B-30005)



#### 概要

稼働履歴を表示します。

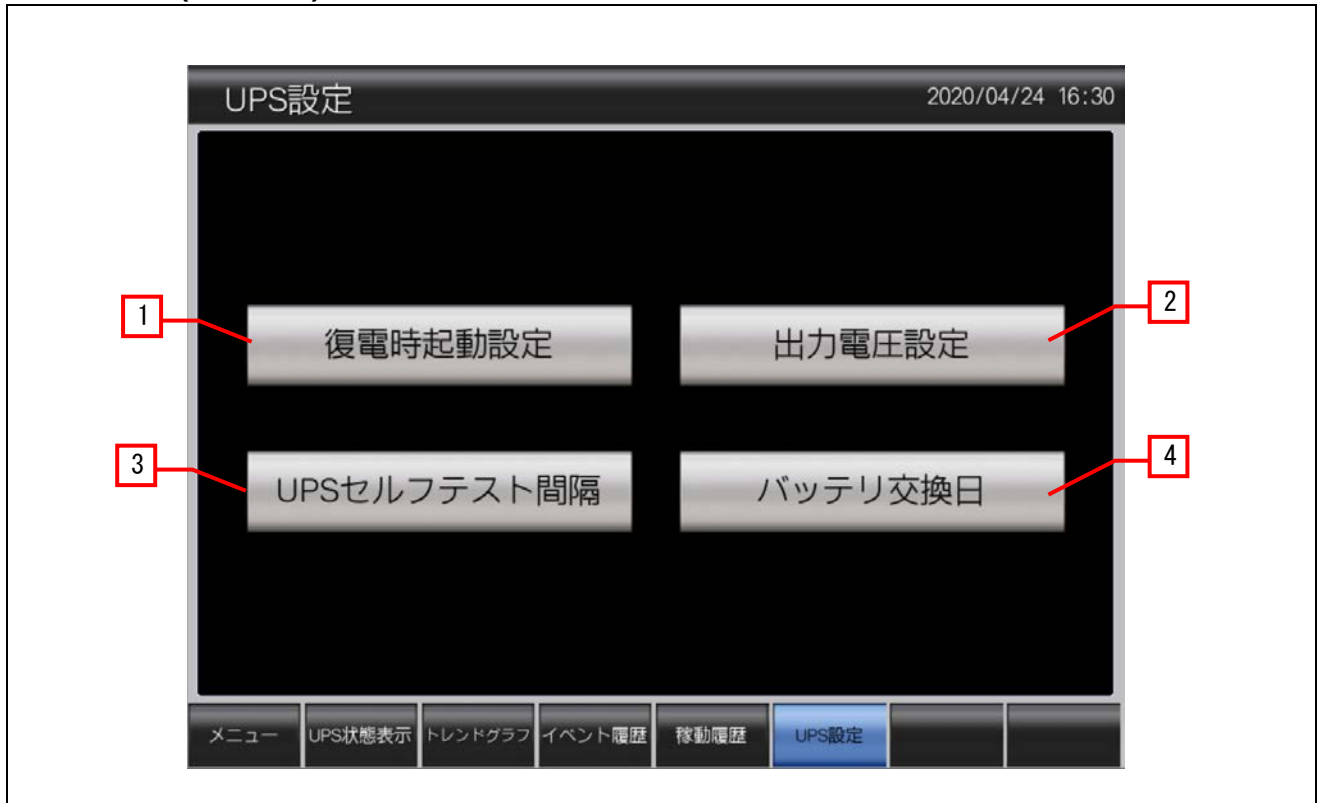
#### 詳細

1. 稼働時間を表示します。
2. 過負荷回数を表示します。
3. バッテリ稼働日数を表示します。
4. 電源異常回数を表示します。
5. 上記稼働履歴を更新します。

#### 備考

- ・ 稼働履歴の更新時は、オーバーラップウィンドウ画面 更新中 (W-30011) が表示されます。

### 4.3.7 UPS 設定(B-30006)



#### 概要

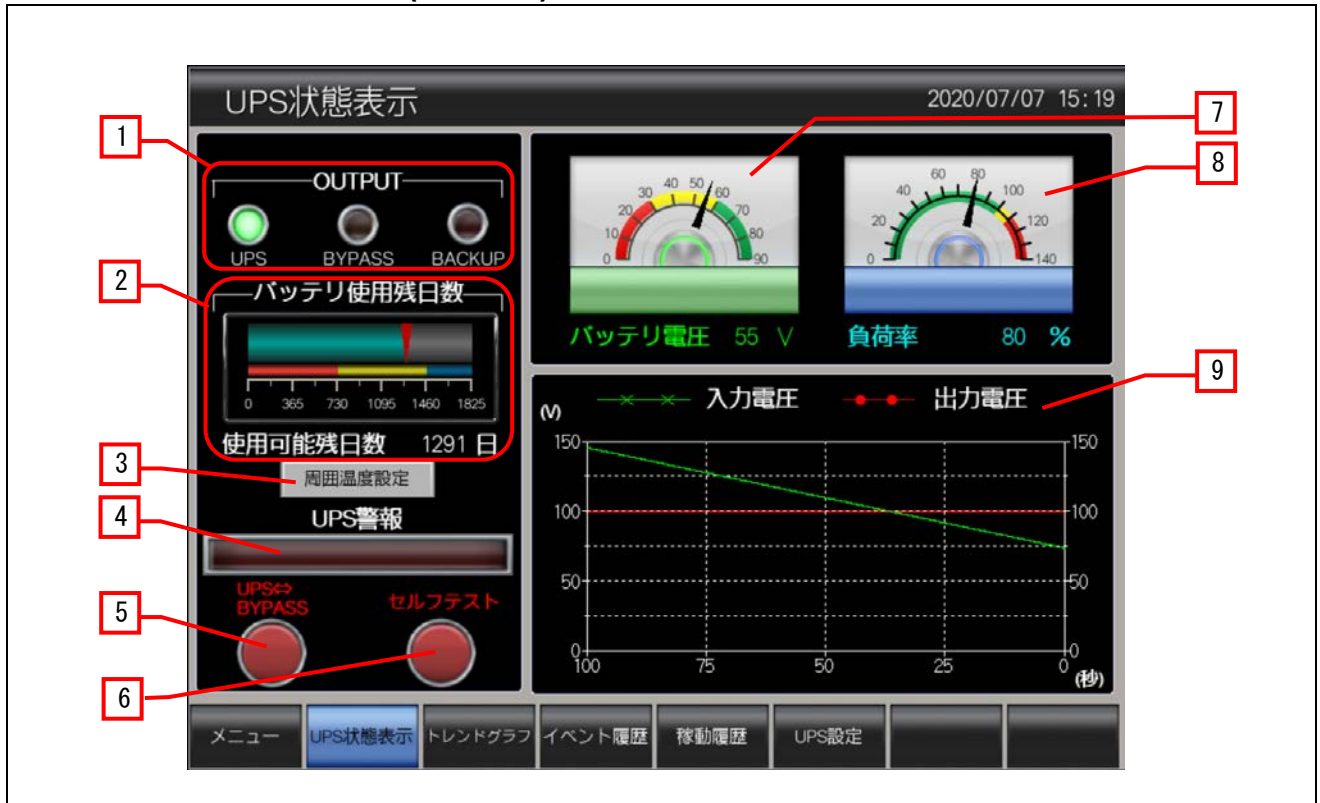
UPS 設定画面を表示します。

#### 詳細

1. 復電時起動設定画面に切り換わります。
2. 出力電圧設定画面に切り換わります。
3. UPS セルフテスト間隔画面に切り換わります。
4. バッテリー交換日画面に切り換わります。

#### 備考

#### 4.3.8 UPS 状態表示\_耐環境\_鉛(B-30007)



#### 概要

耐環境仕様の出力状態や入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示する画面です。

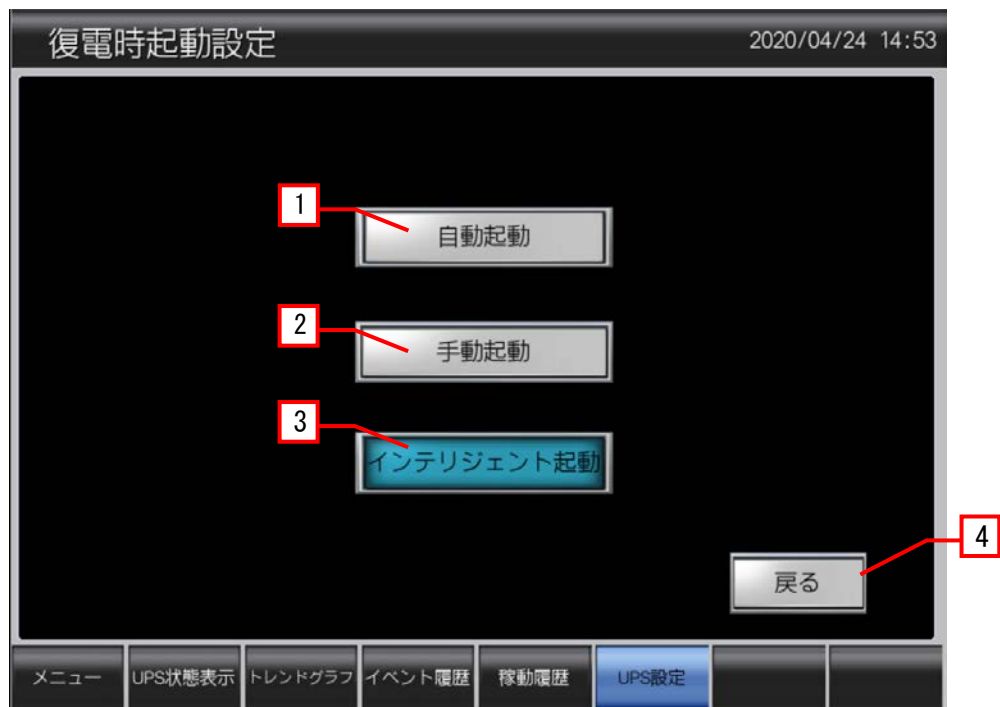
#### 詳細

1. 出力状態を表示します。\*1  
UPS:通常運転、BYPASS:バイパス運転、BACKUP:バックアップ運転 \*2
2. バッテリーの使用可能残日数を示します。  
設定した周囲温度で継続使用いただいた場合の推定値です。\*3
3. バッテリーの使用可能残日数の周囲温度を設定するスイッチです。
4. 警報を表示します。  
複数の警報が検出されている場合、ランプが点滅します。\*5
5. 通常運転とバイパス運転を切り換えるスイッチです。\*6
6. セルフテストを行うスイッチです。\*6
7. バッテリー電圧を表示します。
8. 出力の負荷率を表示します。
9. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。

#### 備考

- \*1 UPS 本体の表示ランプとは表示が異なります。
- \*2 セルフテストでのバックアップ運転は通常運転表示となります。
- \*3 目安としてご参照ください。
- \*4 UPS 状態によっては通常運転⇄バイパス運転切替およびセルフテストを実施できません。  
詳細は UPS 本体の取扱説明書を参照してください。  
また、通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常(W-30013)が表示されます。
- \*5 詳細はイベント履歴を確認ください。
- \*6 UPS 状態によっては通常運転⇄バイパス運転切替およびセルフテストを実施できません。  
詳細は UPS 本体の取扱説明書を参照してください。  
また、通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常(W-30013)が表示されます。

### 4.3.9 復電時起動設定(B-30010)



#### 概要

入力電源投入（復電）時の動作を設定します。

#### 詳細

1. 起動方法を自動起動に切り換えます。自動起動設定時はスイッチを ON 状態を表示します。\*1
2. 起動方法を手動起動に切り換えます。手動起動設定時はスイッチを ON 状態を表示します。\*1
3. 起動方法をインテリジェント起動に切り換えます。インテリジェント起動設定時はスイッチを ON 状態を表示します。（上記画面では、インテリジェント起動が設定されています。）\*1
4. UPS 設定画面 (B-30006) に切り換えます。

#### 備考

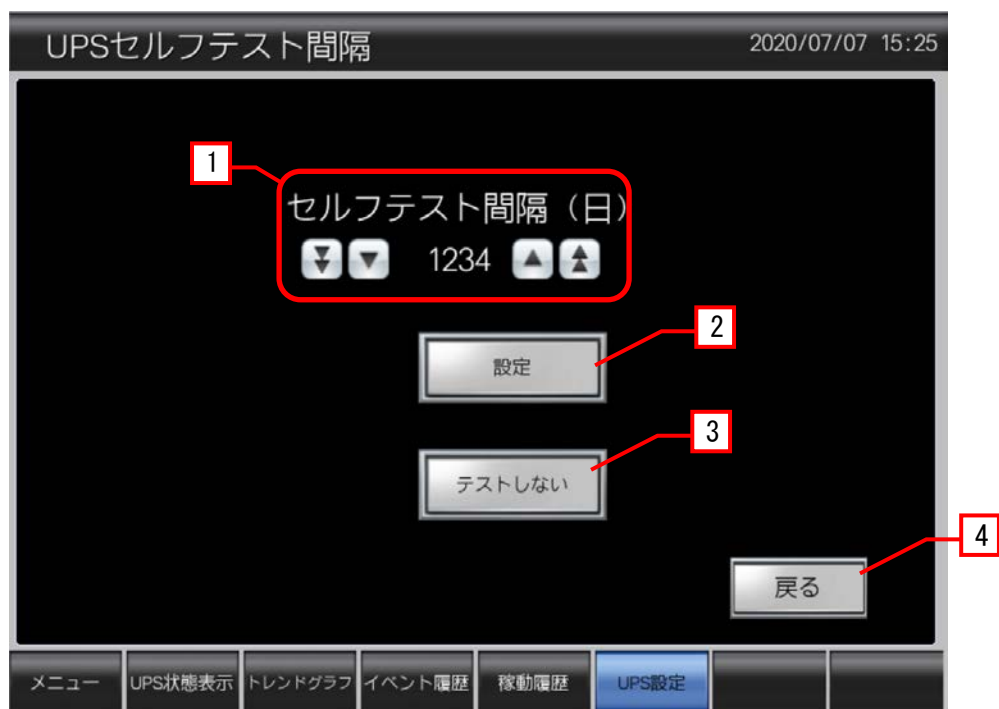
\*1 UPS 本体のディップスイッチ7を ON してください。  
通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常 (W-30013) が表示されます。

インテリジェント起動：単に UPS に電源を供給した場合や停電発生後の復電において UPS が自動的に出力を開始するモードです。ただし、「OFF」スイッチ押下にて停止した場合には、自動的に起動することはありません。

手動起動：単に UPS に電源を供給した場合や停電発生後の復電において UPS が自動的に出力を開始するのではなく、人が意図的に「ON」スイッチを押した時に UPS が出力を開始するモードです。

自動起動：単に UPS に電源を供給した場合や停電発生後の復電において UPS が自動的に出力を開始するモードです。

#### 4.3.10 UPS セルフテスト間隔(B-30012)



#### 概要

自動セルフテストの実施間隔について設定します。  
工場出荷時のセルフテストの間隔は、14日に設定されています。

#### 詳細

1. 自動セルフテストの実施間隔の値を設定します。\*1



- : 自動セルフテストの実施間隔の表示が10増えます (最大 99)
- : 自動セルフテストの実施間隔の表示が1増えます (最大 99)
- : 自動セルフテストの実施間隔の表示が10減ります (最小 0)
- : 自動セルフテストの実施間隔の表示が1減ります (最小 0)

2. 自動セルフテストの実施間隔を変更します。\*2
3. 自動セルフテストを実施しないように変更します。\*2
4. UPS 設定画面 (B-30006) に切り換えます。

#### 備考

- \*1 自動セルフテスト実施間隔を0日にすると、自動セルフテストは実施されません。
- \*2 通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常 (W-30013) が表示されます。



### 4.3.11 出力電圧設定(B-30011)



#### 概要

出力電圧を設定します。

#### 詳細

1. 出力電圧の値を設定します。



- : 出力電圧の表示が10 増えます (最大 120)
- : 出力電圧の表示が1 増えます (最大 120)
- : 出力電圧の表示が10 減ります (最小 100)
- : 出力電圧の表示が1 減ります (最小 100)

2. 出力電圧を変更します。\*1
3. UPS 設定画面 (B-30006) に切り換えます。

#### 備考

\*1 通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常 (W-30013) が表示されます。

### 4.3.12 バッテリー交換日(B-30013)



#### 概要

バッテリーを交換した日を設定します。

#### 詳細

1. バッテリーを交換した年月日を設定します。



↑ : 年月日の表示が10 増えます (最大 年 : 2100、月 : 12、日 : 31)

↓ : 年月日の表示が1 増えます (最大 年 : 2100、月 : 12、日 : 31)

← : 年月日の表示が10 減ります (最小 年 : 2000、月 : 1、日 : 1)

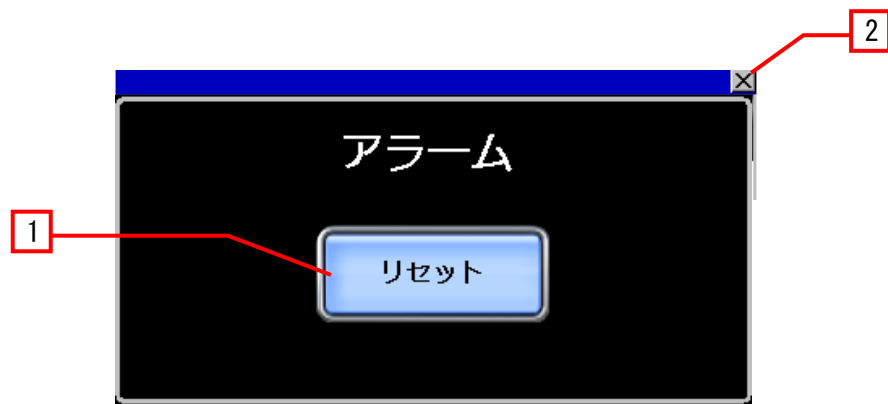
→ : 年月日の表示が1 減ります (最小 年 : 2000、月 : 1、日 : 1)

2. バッテリーを交換した年月日を変更します。\*1
3. UPS 設定画面 (B-30006) に切り換えます。

#### 備考

\*1 通信異常時はオーバーラップウィンドウ画面 通信異常 (W-30013) が表示されます。

#### 4.3.13 アラームリセット(W-30001)



##### 概要

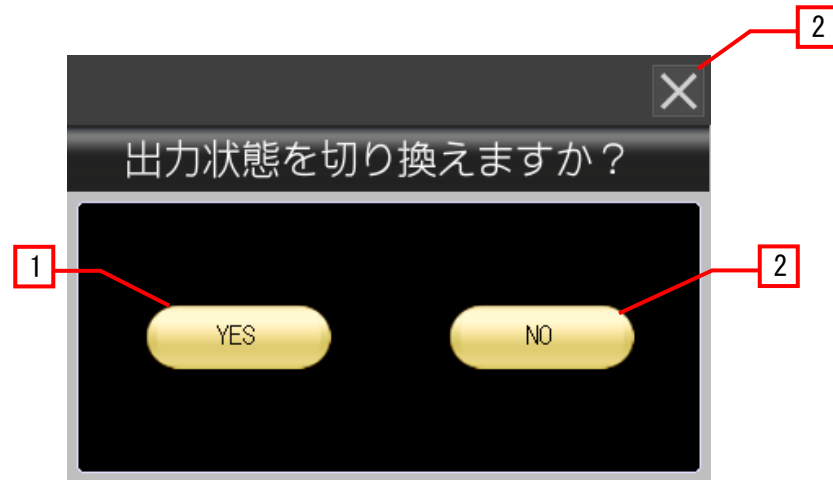
システムアラームをリセットします。

##### 詳細

1. システムアラームをリセットし、1秒後にウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.14 確認画面(動作モード)(W-30002)



##### 概要

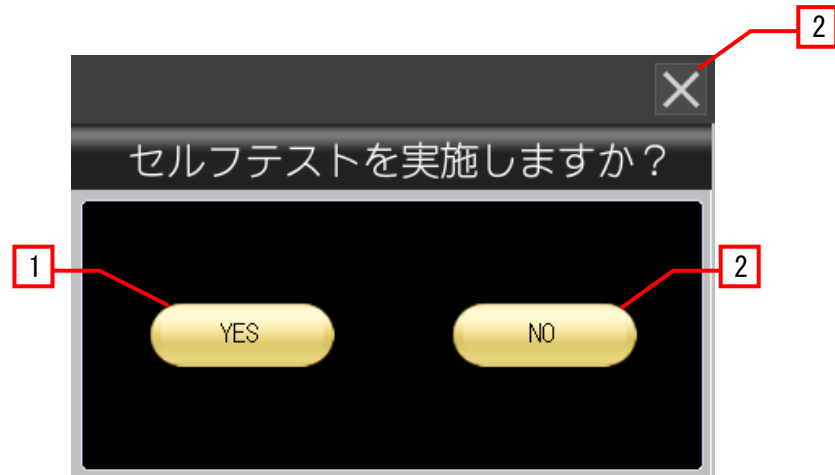
通常運転とバイパス運転を切り換えるか確認します。

##### 詳細

1. 動作モードを切り換えてウィンドウ画面を閉じます。
2. 動作モードを切り換えずにウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.15 確認画面(セルフテスト)(W-30003)



##### 概要

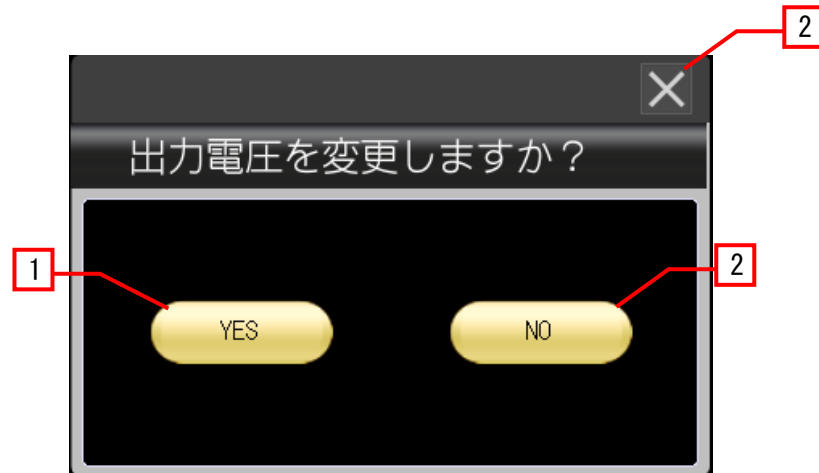
セルフテストを実施するか確認します。

##### 詳細

1. セルフテストを実施してウィンドウ画面を閉じます。
2. セルフテストを実施しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.16 確認画面(出力電圧)(W-30004)



##### 概要

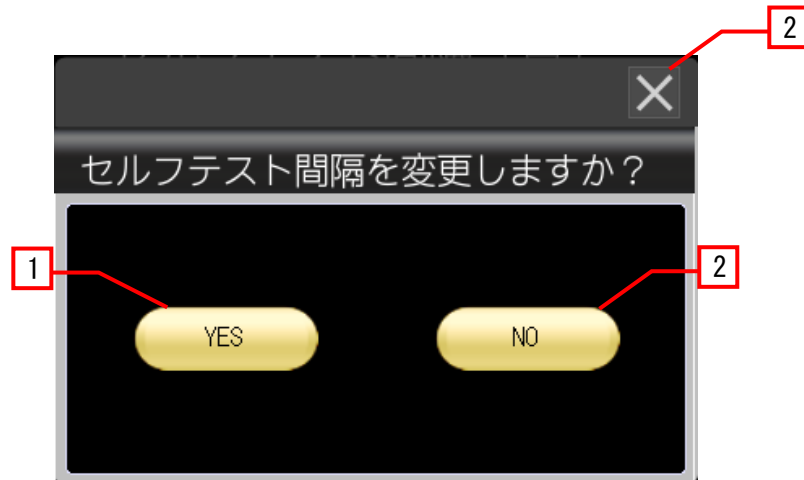
出力電圧を変更するか確認します。

##### 詳細

1. 出力電圧を変更してウィンドウ画面を閉じます。
2. 出力電圧を変更しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.17 確認画面(セルフテスト間隔変更)(W-30005)



##### 概要

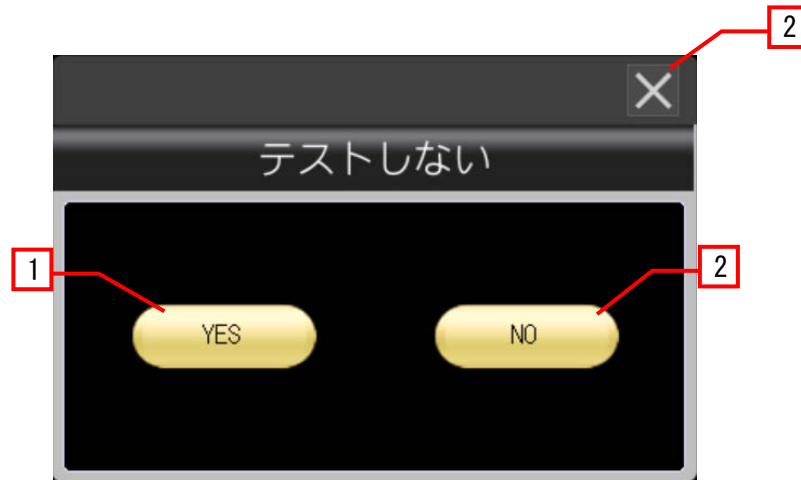
自動セルフテストの実施間隔を変更するか確認します。

##### 詳細

1. 自動セルフテストの実施間隔を変更してウィンドウ画面を閉じます。
2. 自動セルフテストの実施間隔を変更しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.18 確認画面(テストしない)(W-30006)



##### 概要

自動セルフテストを中止するか確認します。

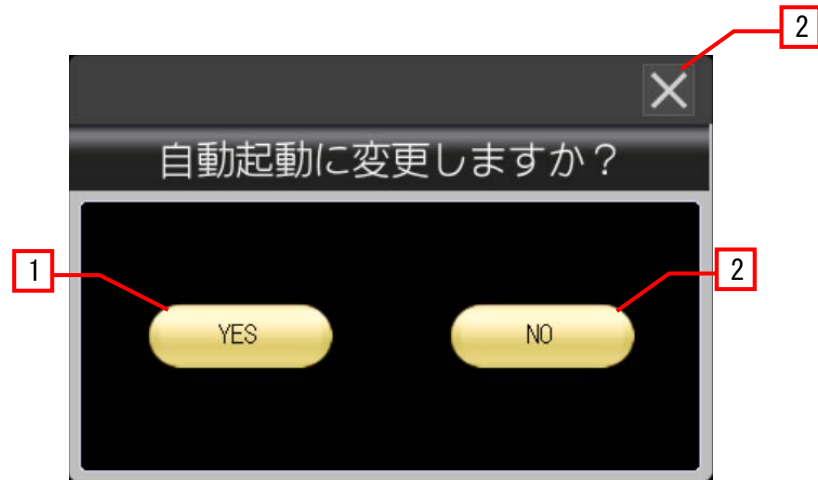
##### 詳細

1. 自動セルフテストを中止してウィンドウ画面を閉じます。
2. 自動セルフテストを中止しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考



#### 4.3.19 確認画面(自動起動)(W-30007)



##### 概要

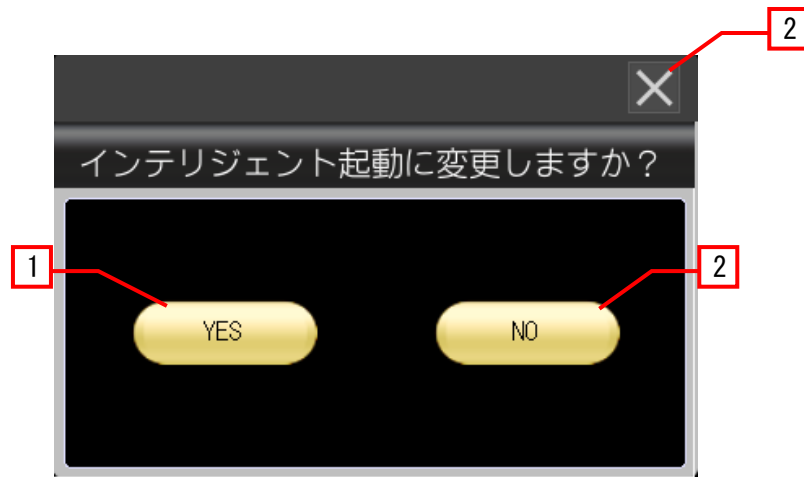
起動方法を自動起動に変更するか確認します。

##### 詳細

1. 起動方法を自動起動に変更してウィンドウ画面を閉じます。
2. 起動方法を自動起動に変更しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.20 確認画面(インテリジェント起動)(W-30008)



##### 概要

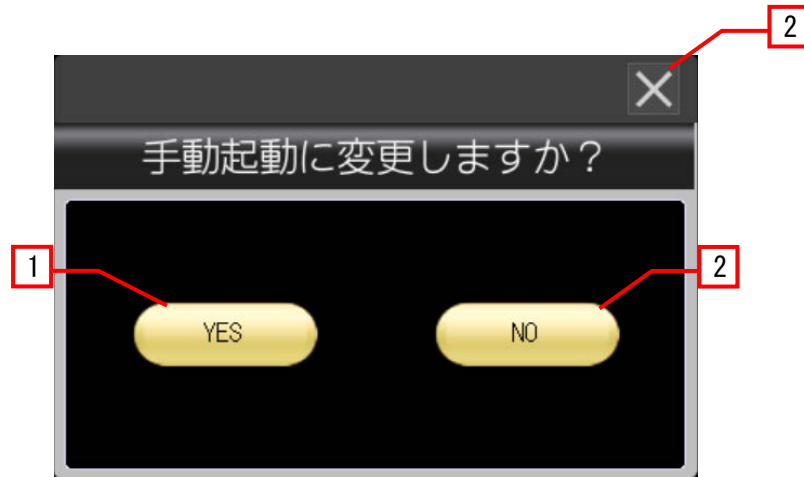
起動方法をインテリジェント起動に変更するか確認します。

##### 詳細

1. 起動方法をインテリジェント起動に変更してウィンドウ画面を閉じます。
2. 起動方法をインテリジェント起動に変更しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.21 確認画面(手動起動)(W-30009)



##### 概要

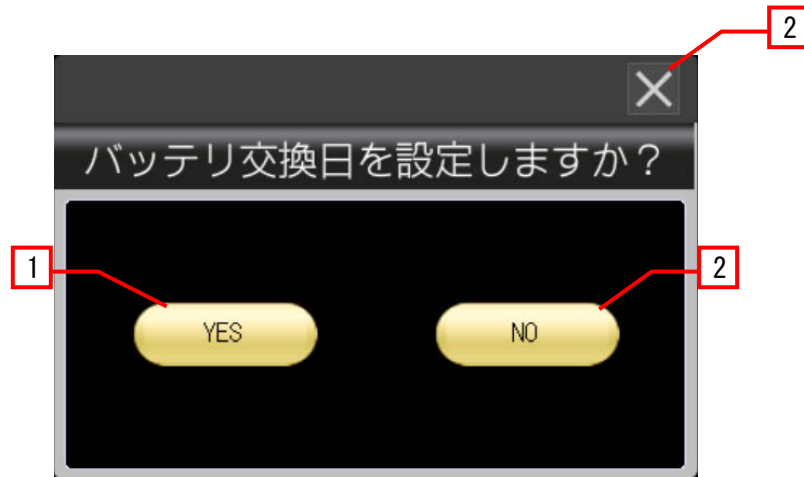
起動方法を手動起動に変更するか変更します。

##### 詳細

1. 起動方法を手動起動に変更してウィンドウ画面を閉じます。
2. 起動方法を手動起動に変更しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.22 確認画面(バッテリー交換日)(W-30010)



##### 概要

バッテリー交換日を設定するか確認します。

##### 詳細

1. バッテリー交換日を設定してウィンドウ画面を閉じます。
2. バッテリー交換日を設定しないでウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

### 4.3.23 更新中(W-30011)



#### 概要

稼働履歴を更新中に表示します。

#### 詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.24 初期化(W-30012)



##### 概要

GOT 起動時に表示します。

##### 詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

### 4.3.25 通信異常(W-30013)



#### 概要

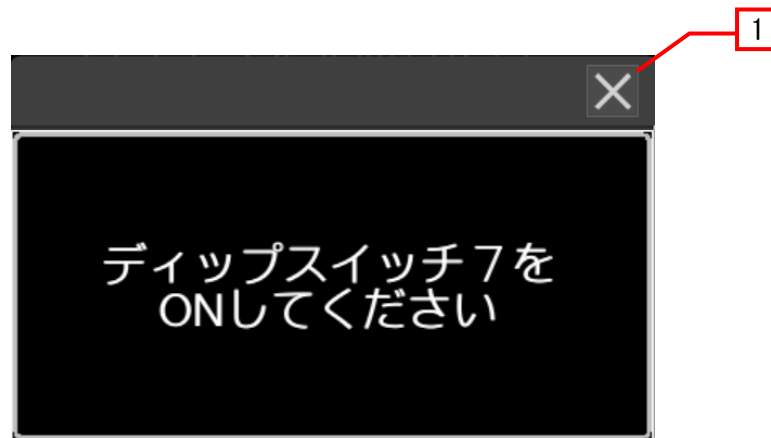
通信異常中にバイパス切り替え、セルフテスト等をタッチすると表示します。

#### 詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.26 ディップスイッチ設定(W-30014)



##### 概要

復電時起動設定で、UPS 本体のディップスイッチ 7 が OFF の場合に表示します。

##### 詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考







### 4.3.27 周囲温度設定(鉛)(W-30021)



#### 概要

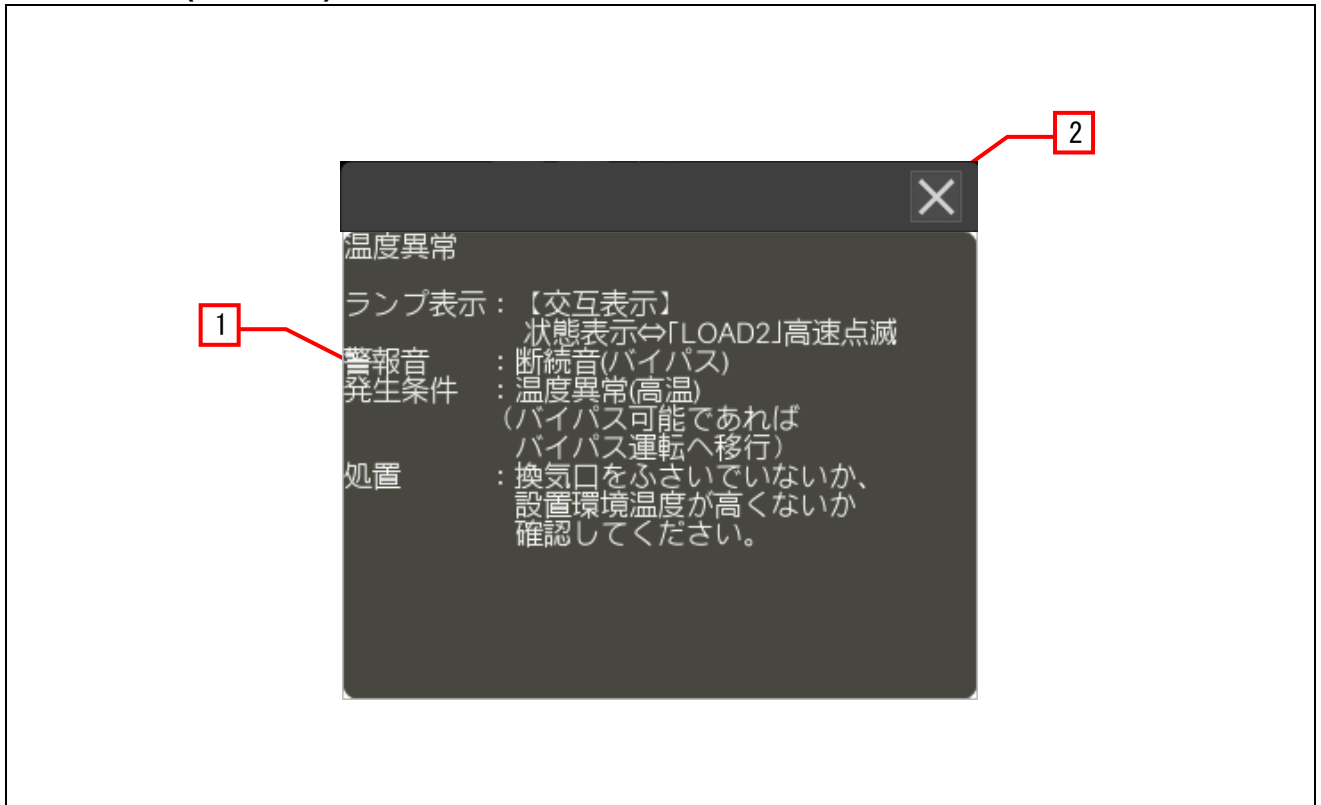
UPS 状態表示画面に表示するバッテリー使用可能残日数の周囲温度を設定する。  
(耐環境仕様のみ)

#### 詳細

1. バッテリーの使用可能残日数表示の周囲温度を設定する。
  -  : 周囲温度の表示が 10 増えます (最大 40)
  -  : 周囲温度の表示が 1 増えます (最大 40)
  -  : 周囲温度の表示が 10 減ります (最大 20)
  -  : 周囲温度の表示が 1 減ります (最小 20)
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.28 温度異常(W-30101)



#### 概要

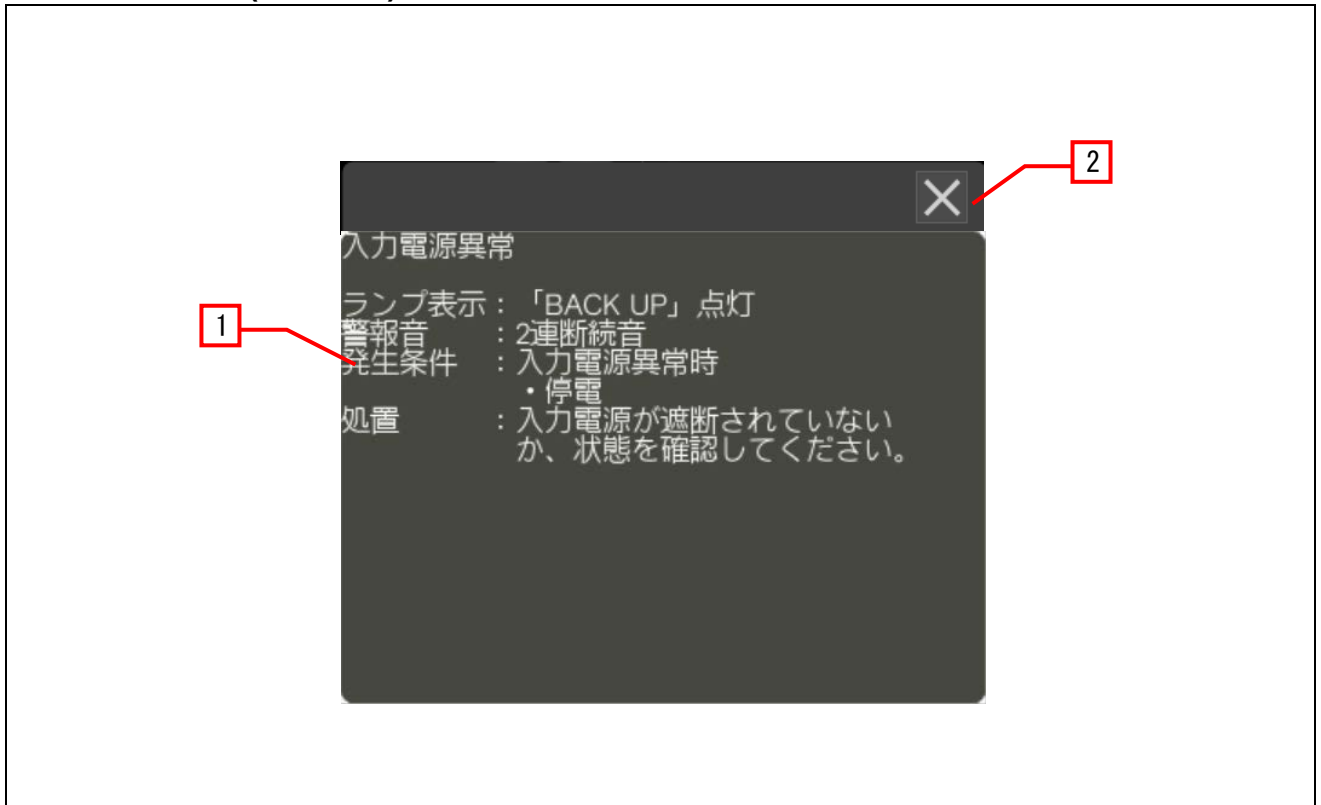
温度異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. 温度異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.29 入力電源異常(W-30102)



##### 概要

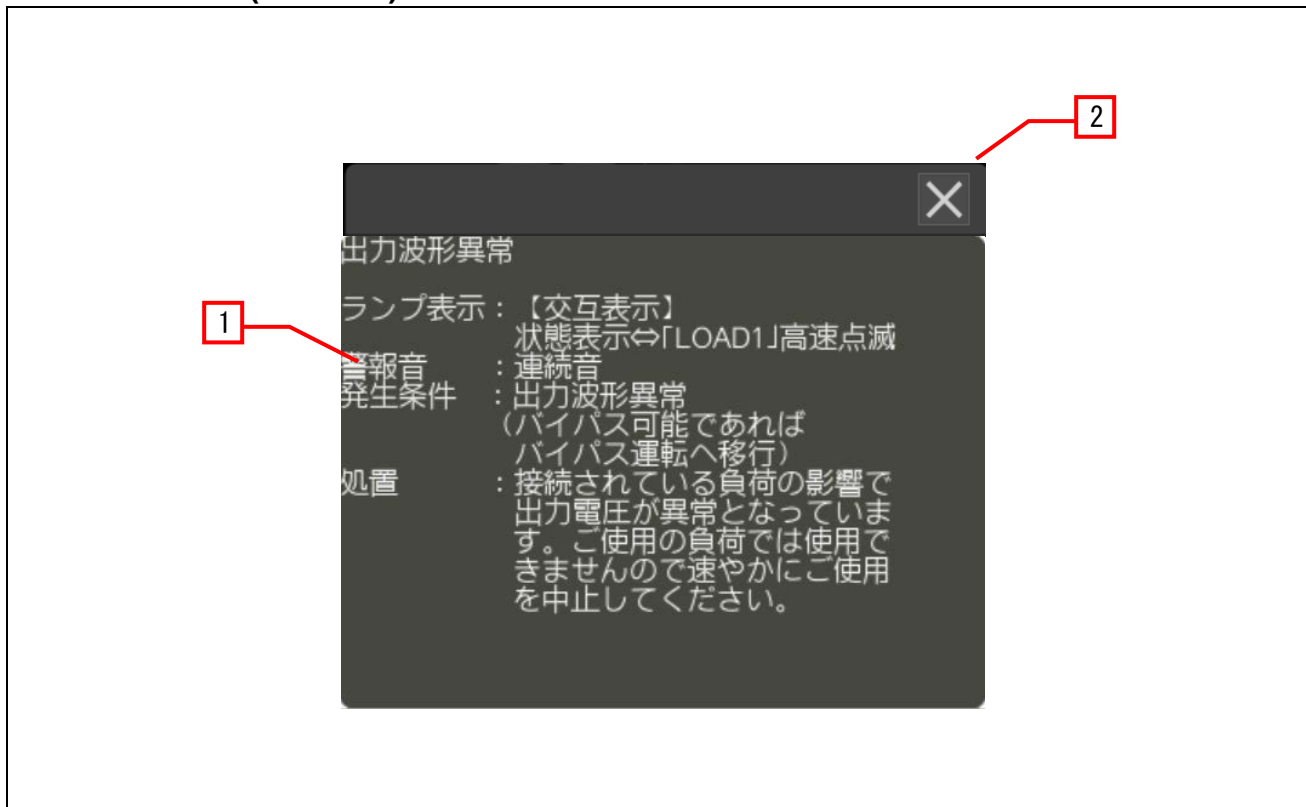
入力電源異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

##### 詳細

1. 入力電源異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

### 4.3.30 出力波形異常(W-30103)



#### 概要

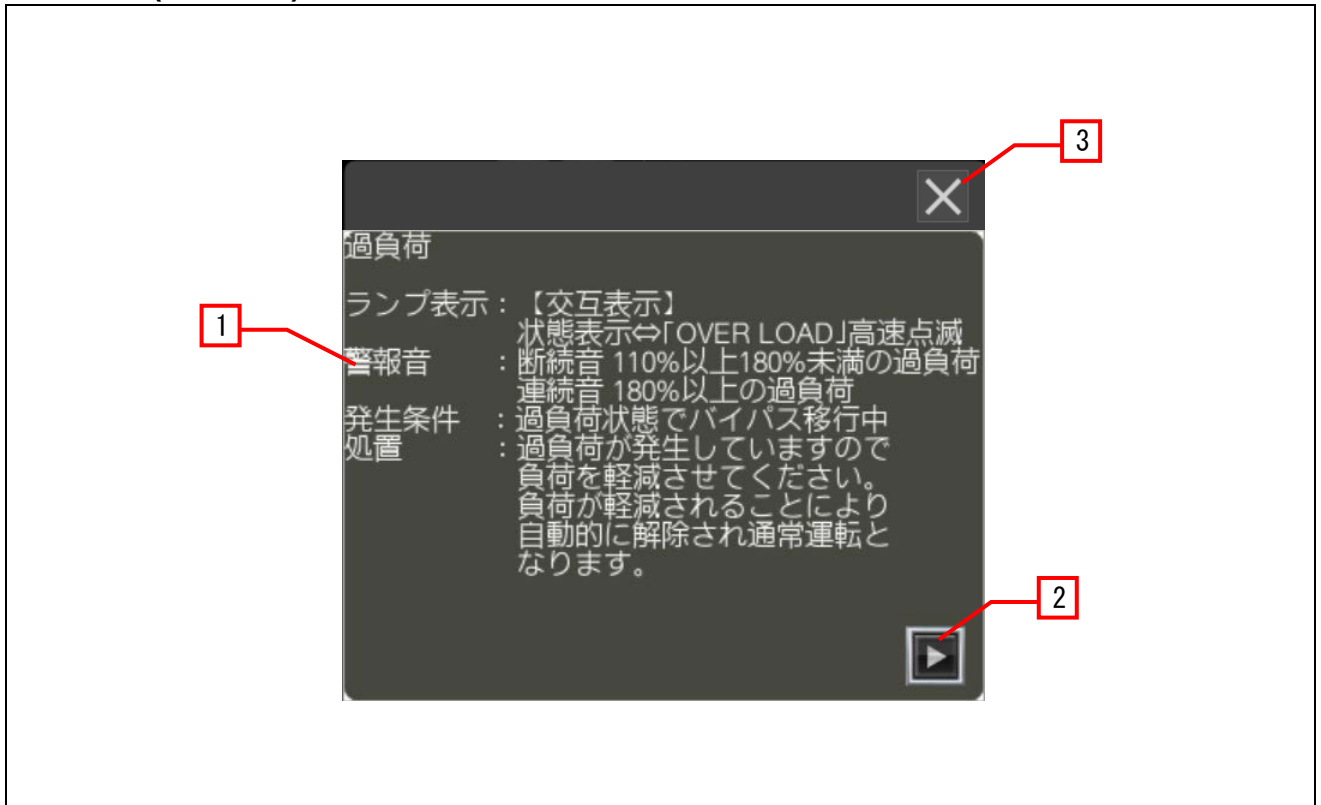
出力波形異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. 出力波形異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.31 過負荷(W-30104)



#### 概要

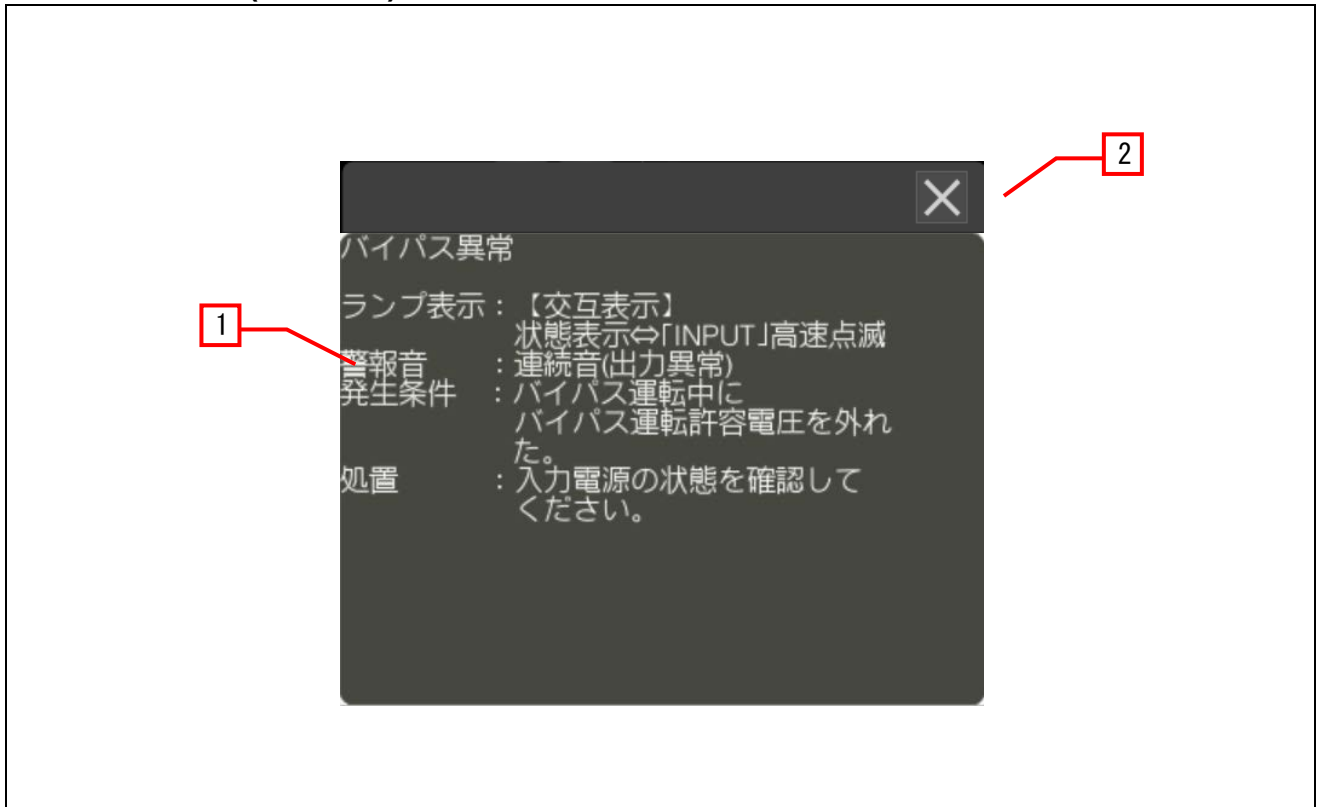
過負荷時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. 過負荷時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 出力短絡(W-30122)が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.32 バイパス異常(W-30105)



#### 概要

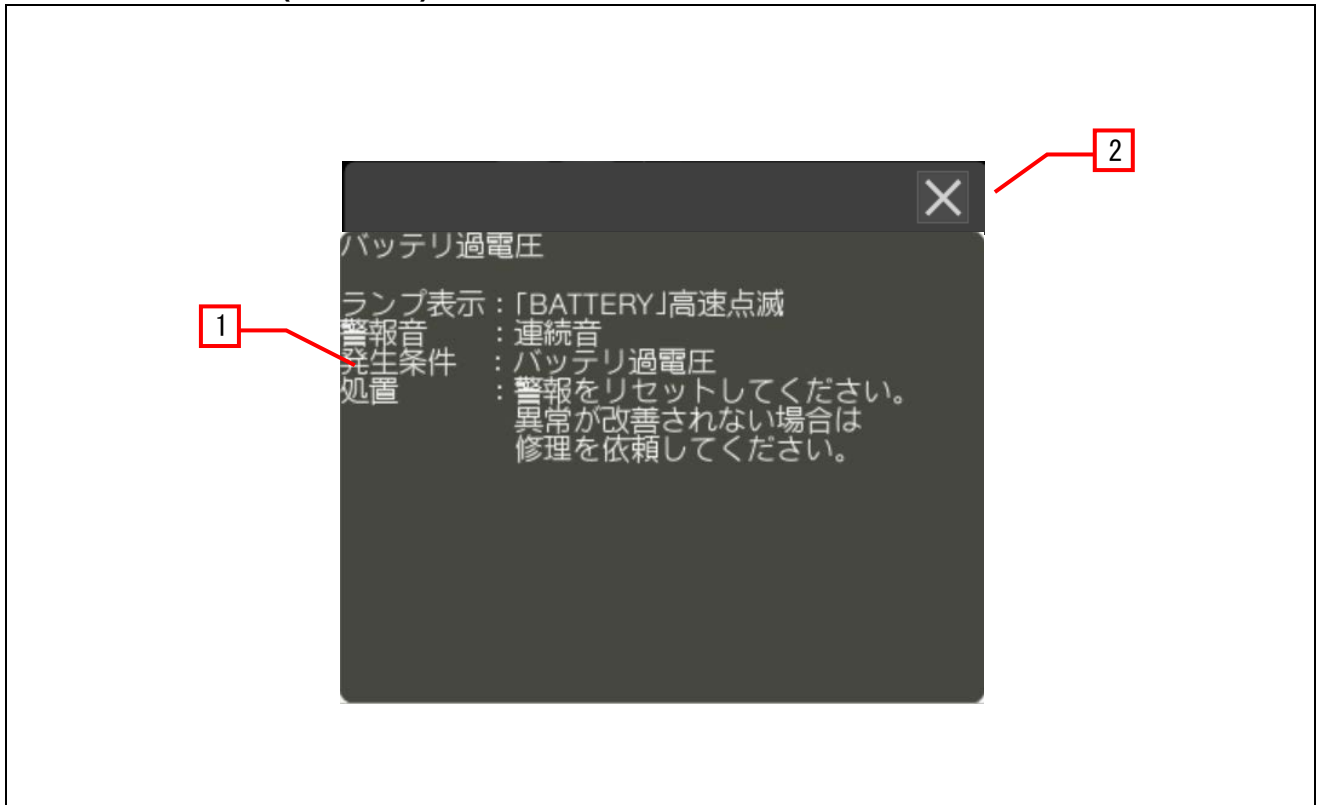
バイパス異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. バイパス異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.33 バッテリ過電圧(W-30106)



#### 概要

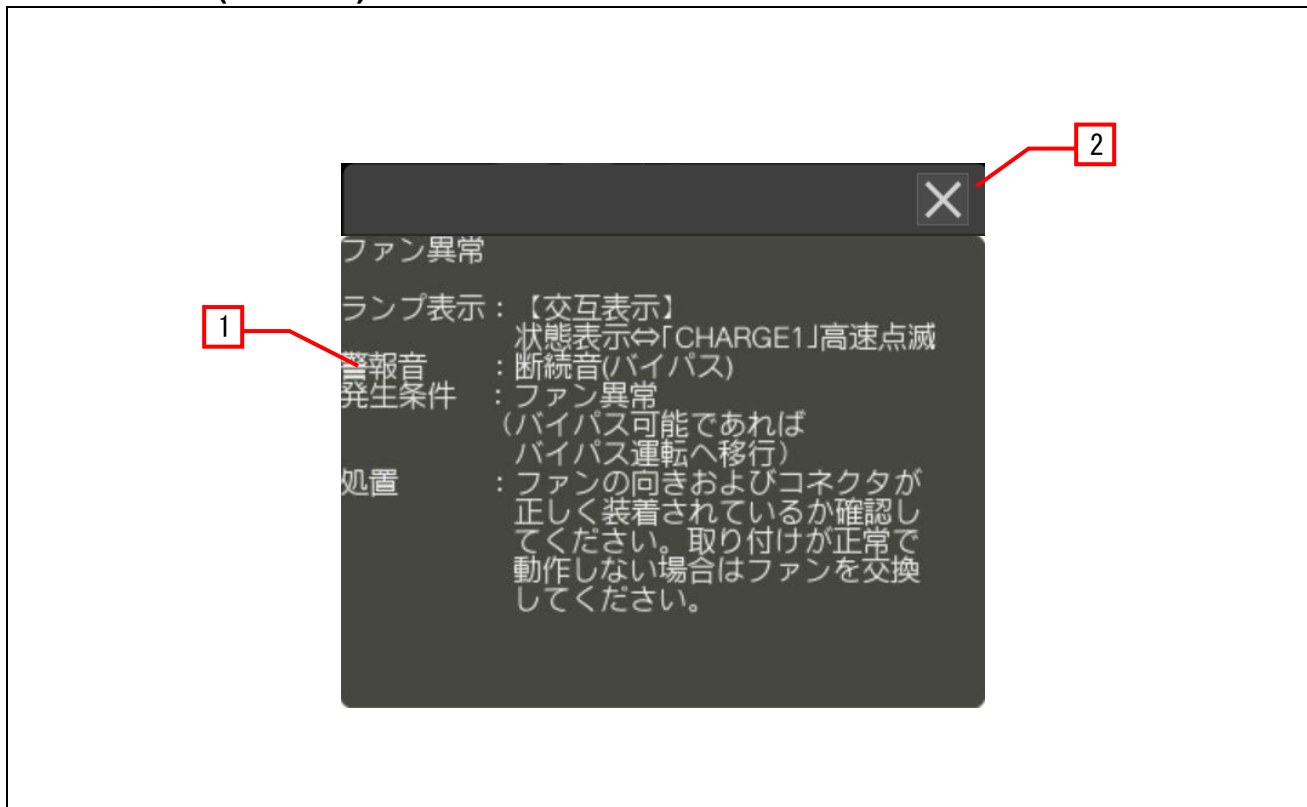
バッテリー過電圧時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. バッテリ過電圧時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.34 ファン異常(W-30107)



#### 概要

ファン異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

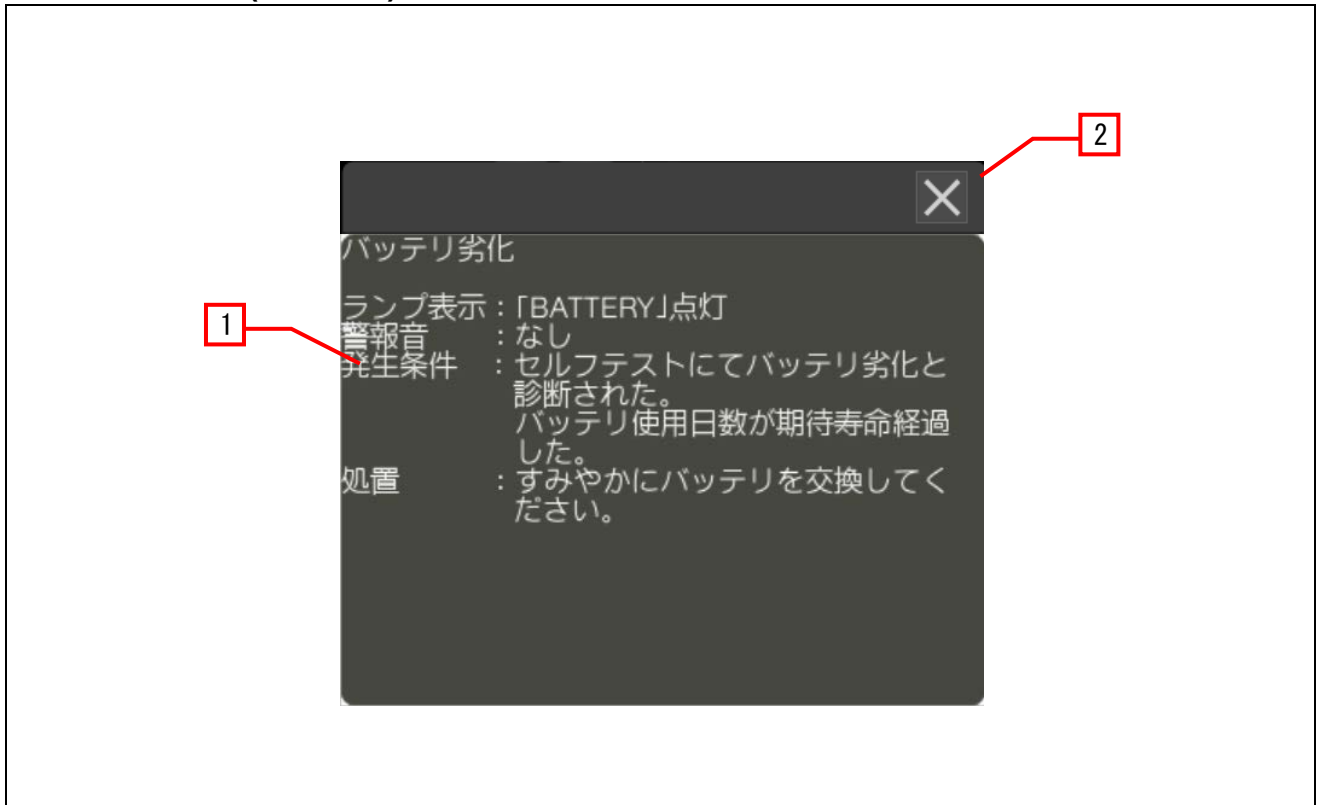
#### 詳細

1. ファン異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考



#### 4.3.35 バッテリ劣化(W-30108)



#### 概要

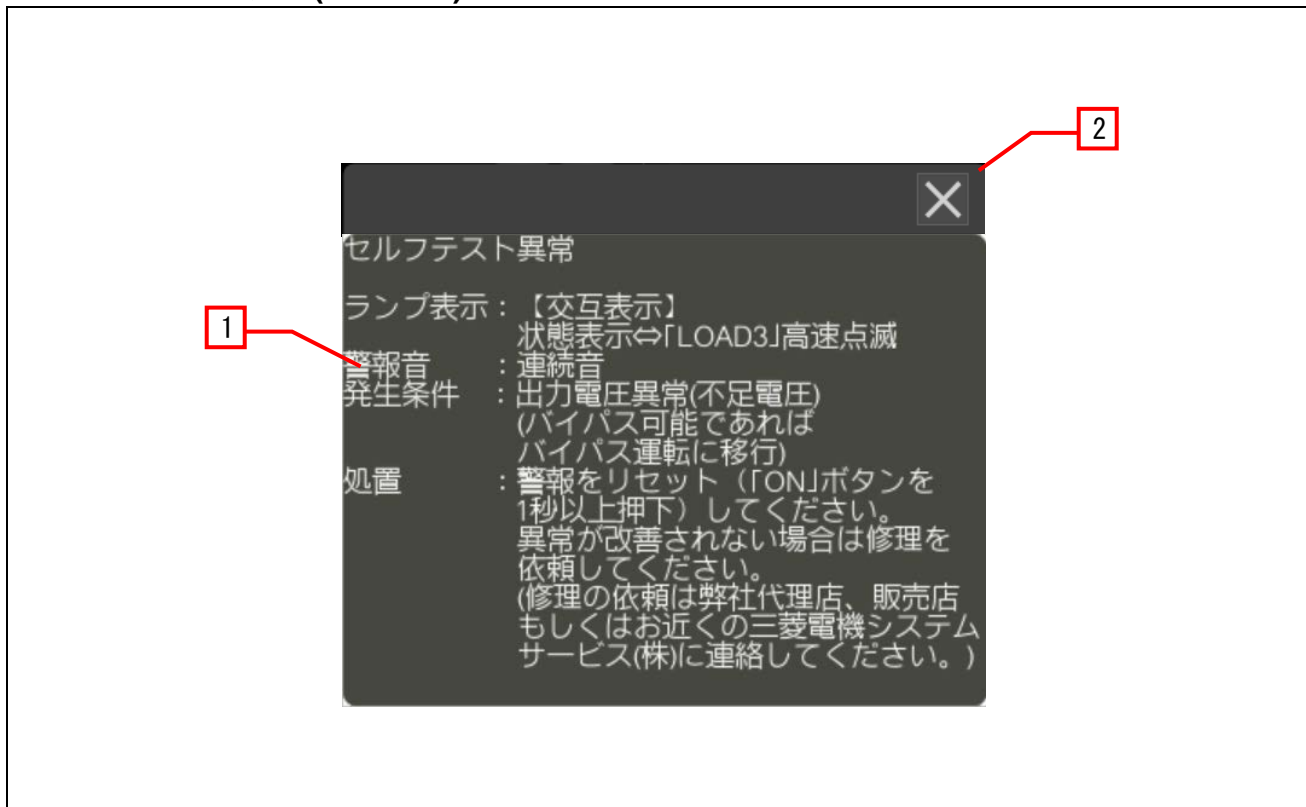
バッテリー劣化時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. バッテリ劣化時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.36 セルフテスト異常(W-30109)



#### 概要

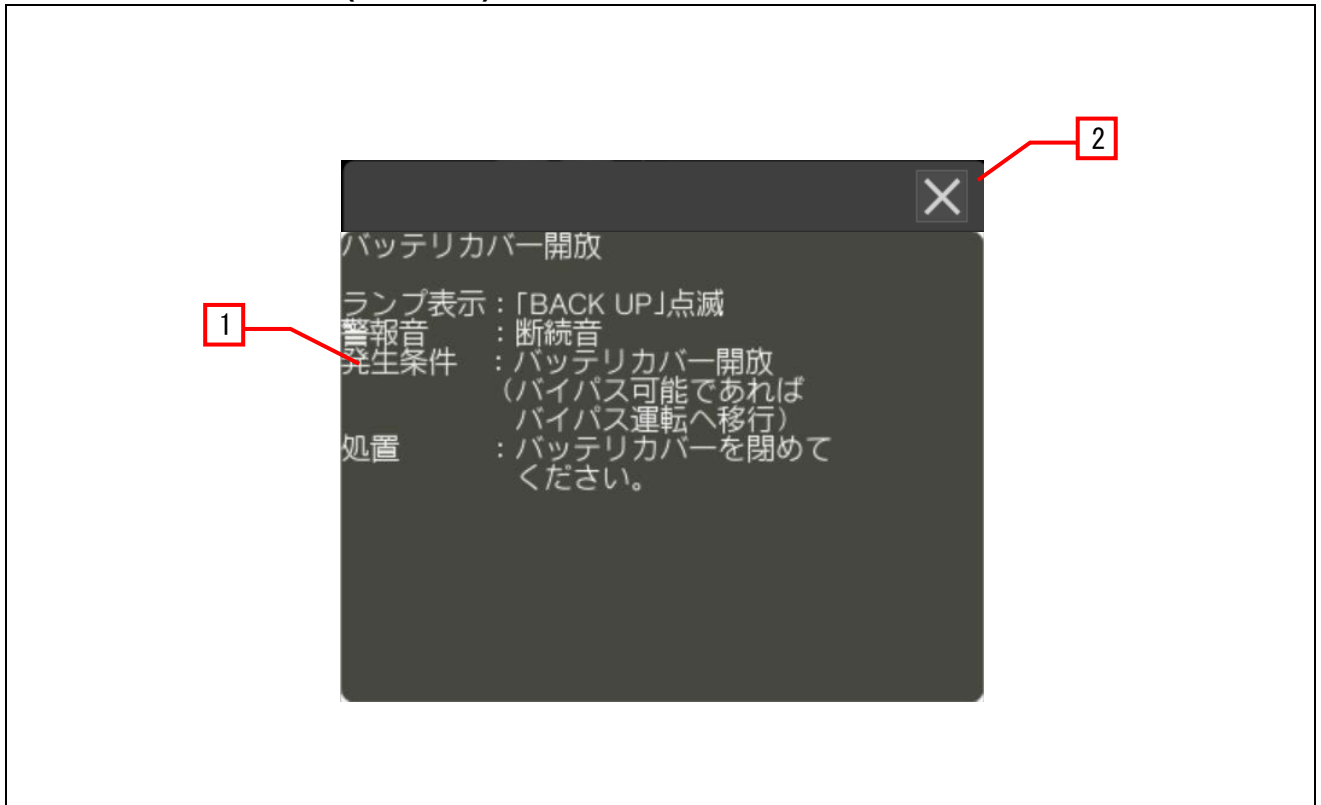
セルフテスト異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. セルフテスト異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.37 バッテリカバー開放(W-30110)



##### 概要

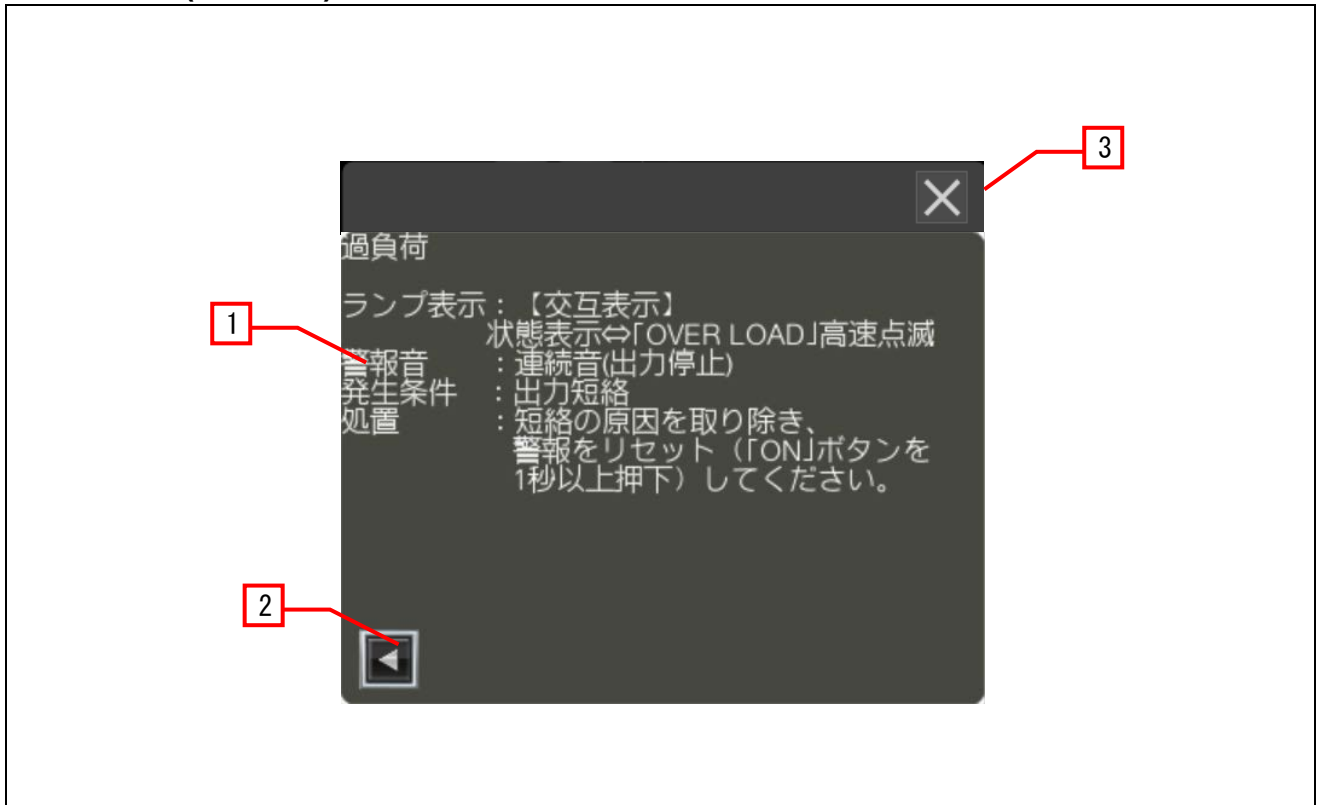
バッテリーカバー開放時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

##### 詳細

1. バッテリカバー開放時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.38 出力短絡(W-30122)



##### 概要

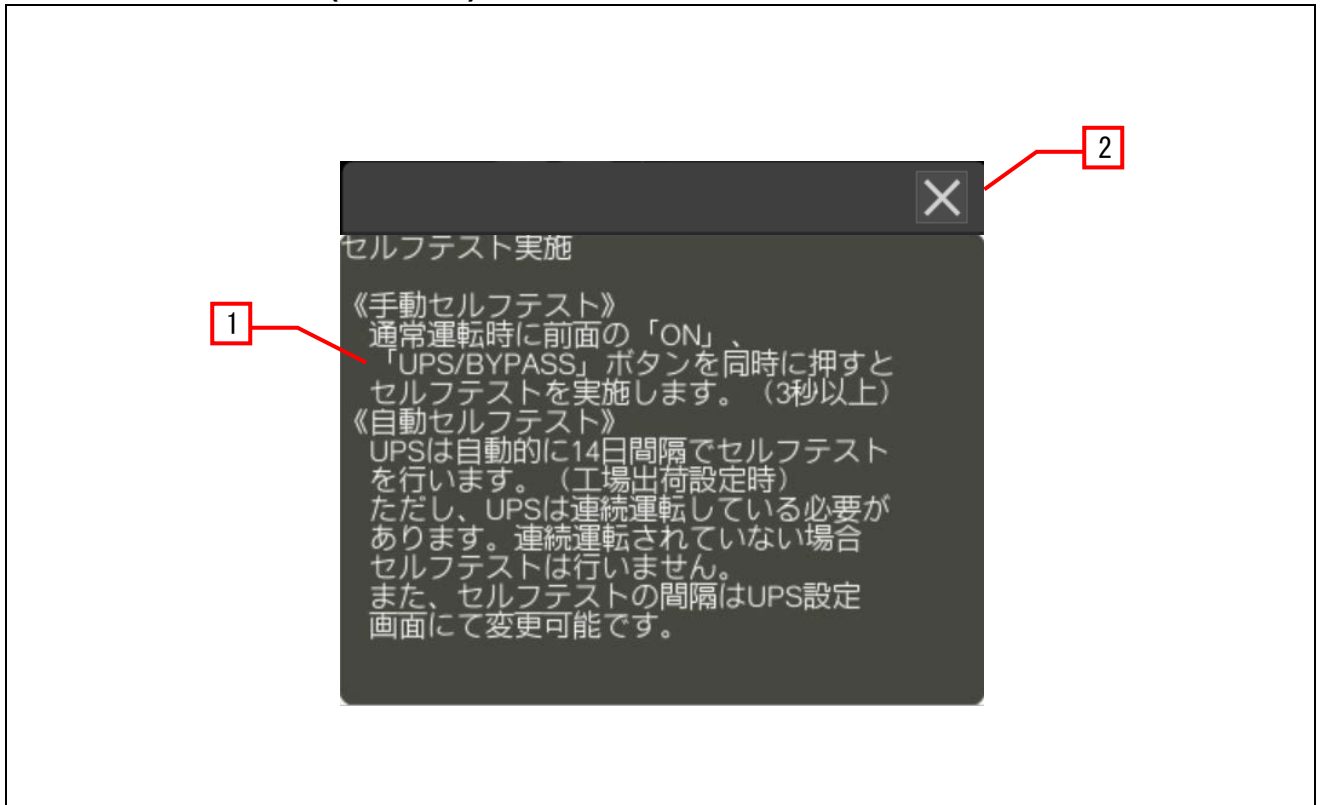
過負荷(出力短絡)時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

##### 詳細

1. 過負荷(出力短絡)時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 過負荷(W-30104)が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

#### 4.3.39 セルフテスト実施 (W-30123)



#### 概要

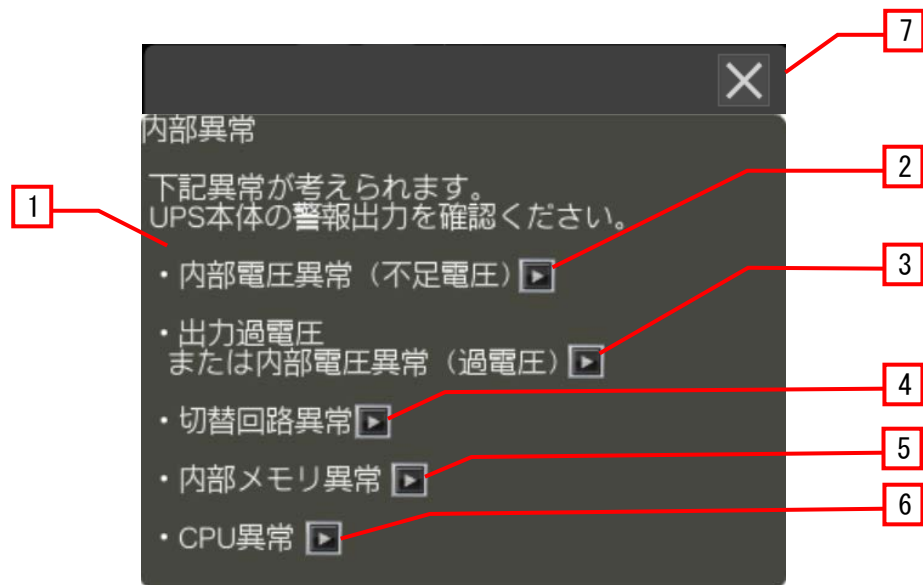
セルフテストの操作内容を表示します。

#### 詳細

1. セルフテストの操作内容を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.40 内部異常(W-30124)



#### 概要

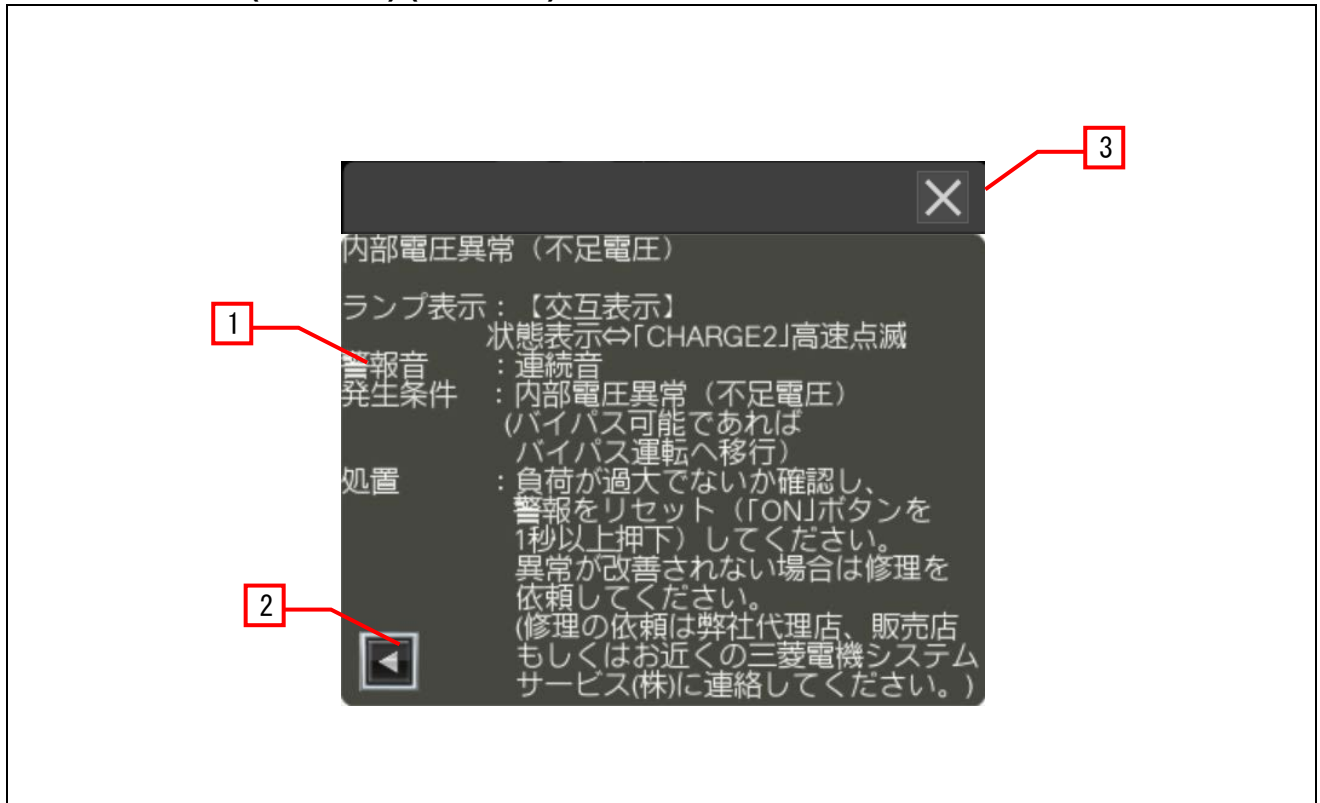
内部異常の概要を表示します。

#### 詳細

1. 内部異常時の概要を表示します。
2. 内部電圧異常 (不足電圧) (W-30125) が表示されます。
3. 出力過電圧 (W-30126) が表示されます。
4. 切替回路異常 (W-30127) が表示されます。
5. 内部メモリ異常 (W-30128) が表示されます。
6. CPU 異常 (W-3019) が表示されます。
7. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.41 内部電圧異常(不足電圧) (W-30125)



#### 概要

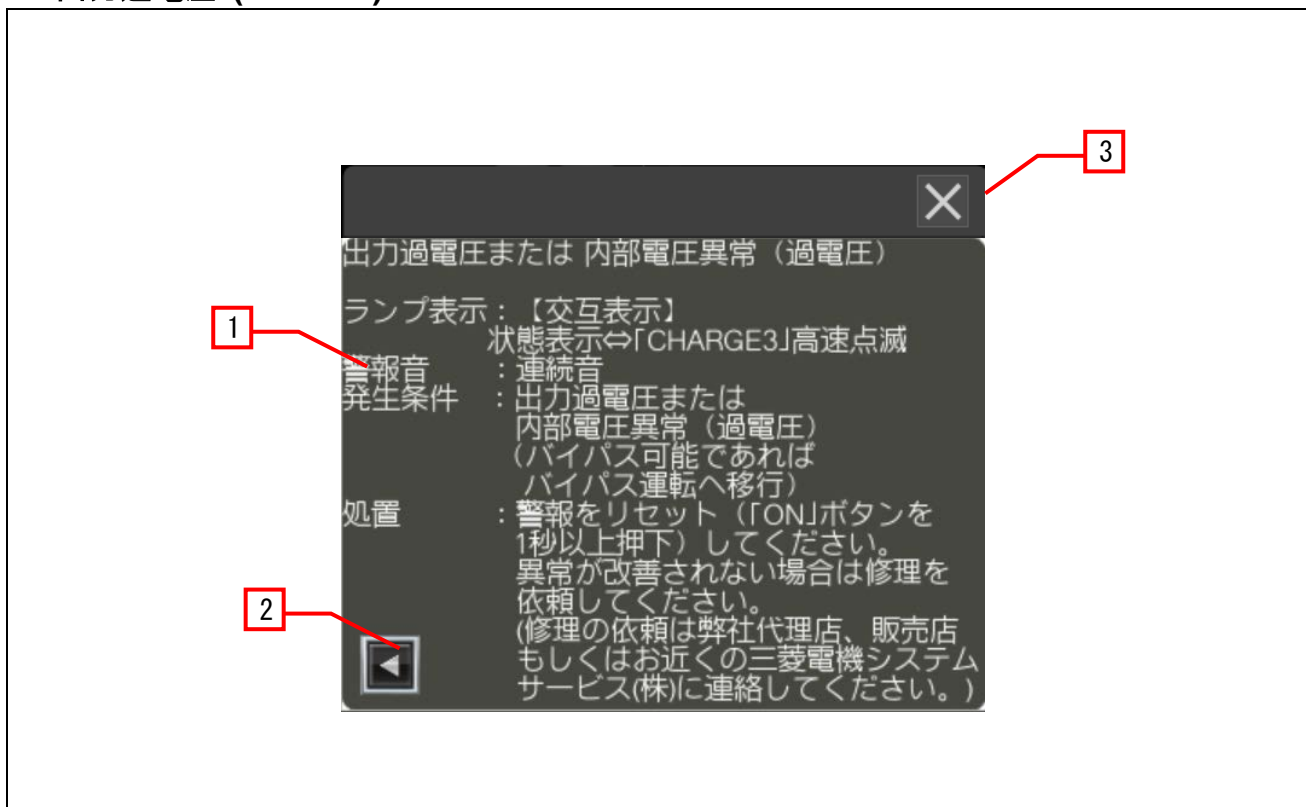
内部電圧異常(不足電圧)時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. 内部電圧異常(不足電圧)時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 内部異常(W-30124)が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.42 出力過電圧 (W-30126)



#### 概要

出力過電圧または内部電圧異常(過電圧)時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

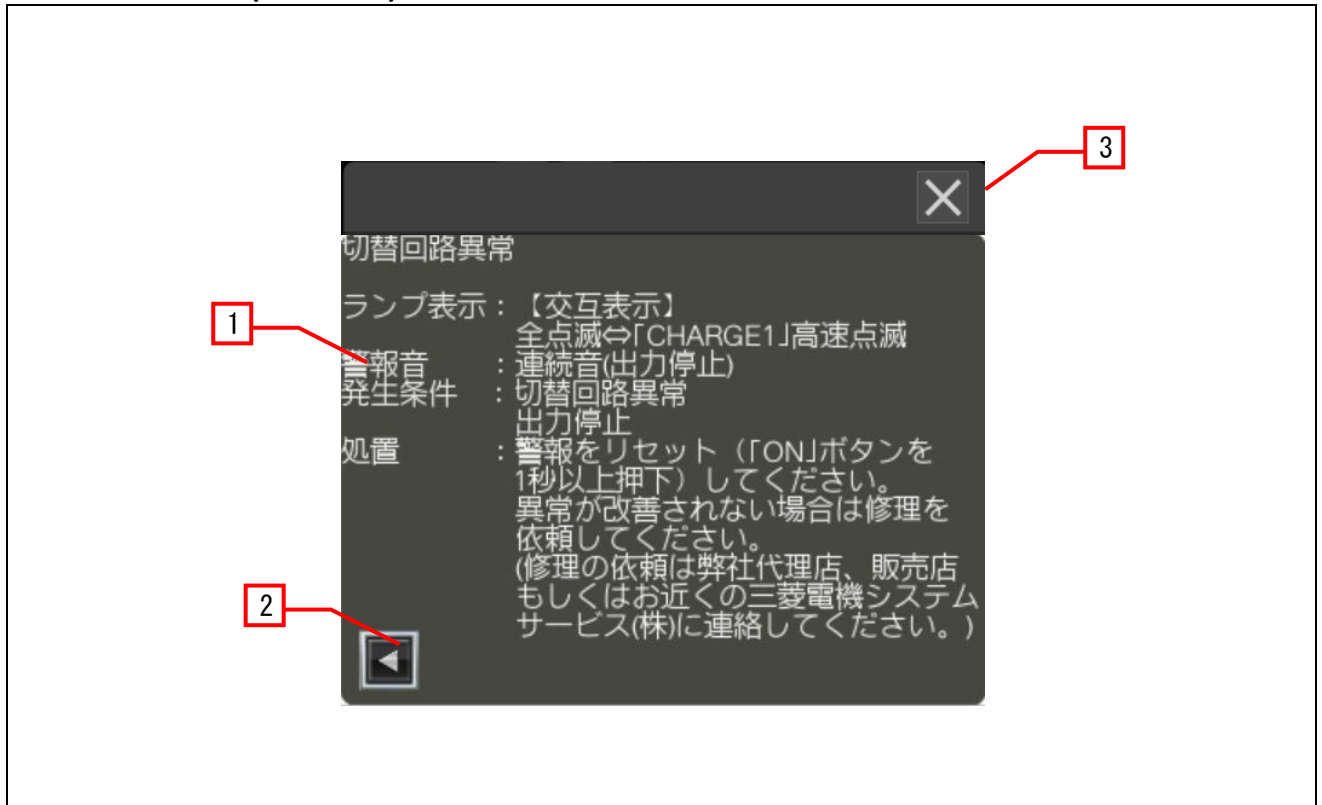
#### 詳細

1. 出力過電圧または内部電圧異常(過電圧)時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 内部異常(W-30124)が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考



#### 4.3.43 切替回路異常(W-30127)



#### 概要

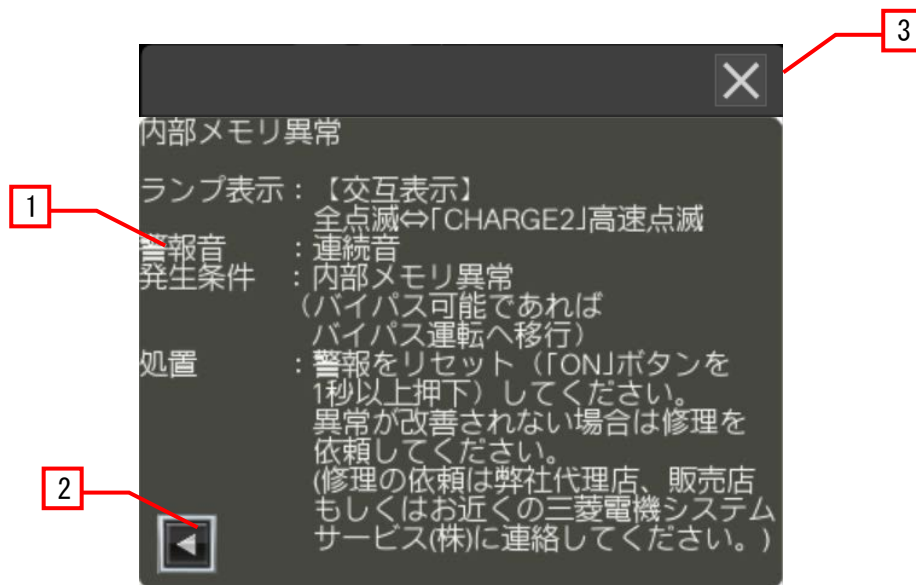
切替回路異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. 切替回路異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 内部異常(W-30124)が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.44 内部メモリ異常 (W-30128)



#### 概要

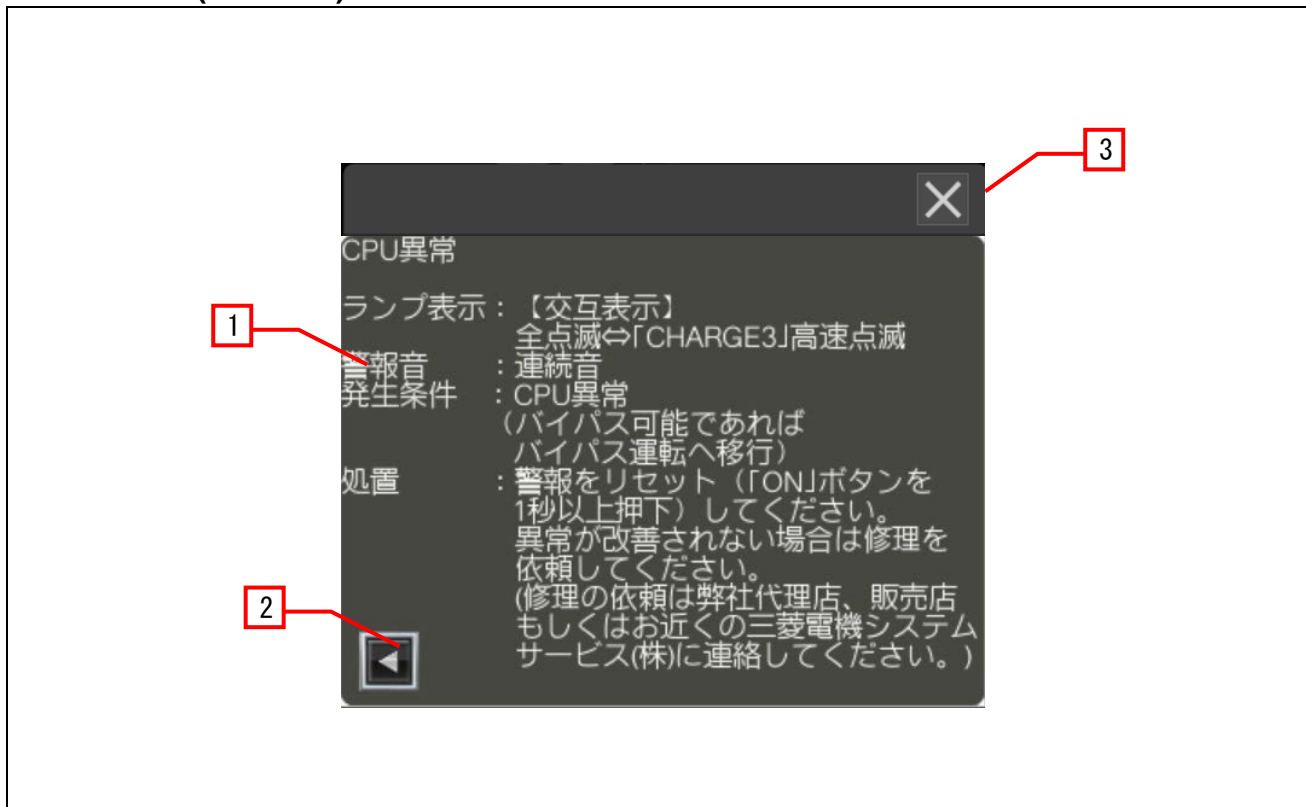
内部メモリ異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. 内部メモリ異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 内部異常(W-30124)が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 4.3.45 CPU 異常(W-30129)



#### 概要

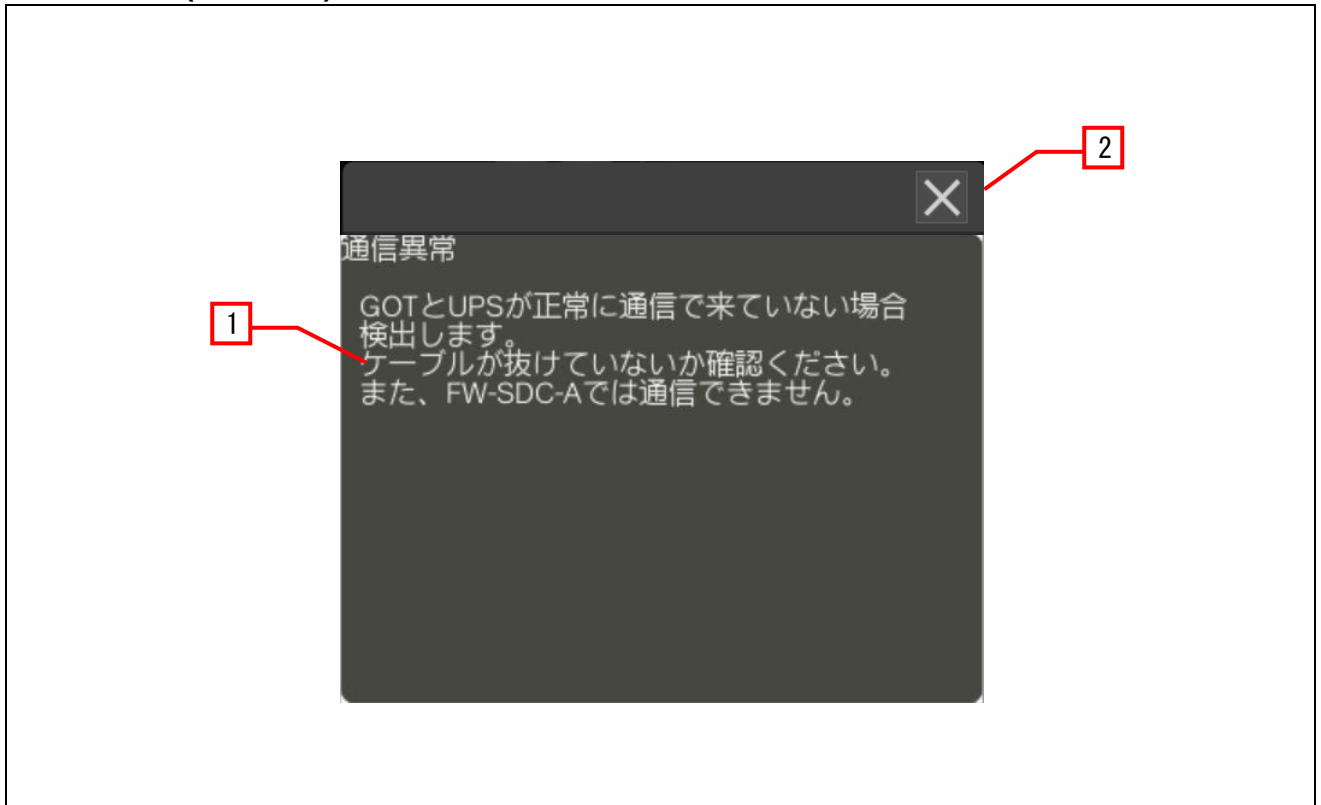
CPU 異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。

#### 詳細

1. CPU 異常時のランプ表示、発生音、発生条件、処置を表示します。
2. 内部異常 (W-30124) が表示されます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

#### 4.3.46 通信異常(W-30130)



#### 概要

通信異常の発生条件を表示します。

#### 詳細

1. 通信異常の発生条件を表示します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

## 4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。ただし、本サンプル画面では、ワードデバイスのみ[一括変更]すると正常に動作できなくなる可能性があるため、ワードデバイスを[一括変更]する場合は、ワードのビット指定で使用しているビットデバイスも同じ範囲へ[一括変更]ください。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

### 4.4.1 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB40	書き込みトリガデバイス
	GB61001	UPS⇔バイパストリガ
	GB61002	セルフテストトリガ
	GB61003	出力電圧変更トリガ
	GB61004	自動起動トリガ
	GB61005	インテリジェント起動トリガ
	GB61006	手動起動トリガ
	GB61007	セルフテスト間隔変更トリガ (自動セルフテストしない)
	GB61008	セルフテスト間隔変更トリガ
	GB61009	バッテリー交換日設定トリガ
	GB61013	通信異常フラグ
	GB61014	セルフテスト未実施フラグ
	GB61015	セルフテスト合格フラグ
	GB61016	セルフテスト実施フラグ
	GB61017	セルフテストエラーフラグ
	GB61018	バッテリー劣化フラグ
	GB61019	自動起動フラグ
	GB61020	手動起動フラグ
	GB61021	インテリジェント起動フラグ
	GB61022	ビットランプ (UPS 運転)
	GB61023	ビットランプ (バイパス運転)
	GB61024	ビットランプ (バックアップ運転)
	GB61025	耐環境 UPS 判定フラグ (1:耐環境 UPS、0:左記以外)
	GB61026	画面切り替えフラグ
	GB61027	バッテリータイプ
	GB61028	割り込みフラグ
	GB61029	稼働履歴更新フラグ
	GB61030	ビットランプ (UPS 警報)
	GB61031	通信フラグ
	GB61032	初期化フラグ
	GB61033	起動モード設定フラグ
	GD60031. b6	システム信号
	GD60031. b13	システム信号
	GD60032. b1	システム信号
	GD60033. b6	システム信号
	GD61500. b0	RFID 設定
	GD62044. b0	温度異常フラグ
	GD62046. b0	入力異常フラグ
	GD62048. b0	出力異常フラグ
	GD62050. b0	過負荷フラグ
	GD62052. b0	バイパス異常フラグ
	GD62056. b0	ファン異常フラグ
	GD62058. b0	内部異常フラグ
GD62062. b0	バッテリーカバー開放フラグ	
GD62076. b0	充電異常フラグ	

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	TMP1001. b0~TMP1007. b0	演算用デバイス
	GD60000、GD60001	画面切り換えデバイス
	GD60020	ビットランプコメント No.
	GD60031~GD60033	システム信号
	GD61000~GD61499	通信コマンド(レシピにて設定)
	GD61500	RFID 設定
	GD61505~GD61534	RFID 送信データ領域
	GD61535~GD61569	RFID 受信データ領域
	GD61600	送信データ番号
	GD61701~GD61765	演算用デバイス
	GD61800~GD61865	演算用デバイス
	GD61900	受信データ
	GD62000	出力状態 (0: 通常運転、1: バックアップ運転、2: バイパス運転)
	GD62001	出力周波数
	GD62005	出力電圧
	GD62008	出力電流
	GD62010	出力電力
	GD62012	負荷率
	GD62014	バッテリー状態 (0: 通常、2: 劣化)
	GD62016	バッテリーの充電量
	GD62018	バッテリー充電状態
	GD62020	バックアップ経過時間
	GD62022	バッテリー残時間
	GD62026	バッテリー電圧
	GD62032	入力電源異常回数
	GD62036	入力周波数
	GD62038	入力電圧
	GD62044	温度異常 (0: 異常なし、1: 異常)
	GD62046	入力異常 (0: 異常なし、1: 異常)
	GD62048	出力異常 (0: 異常なし、1: 異常)
	GD62050	過負荷 (0: 通常、1: 過負荷)
	GD62052	バイパス異常 (0: 異常なし、1: 異常)
	GD62054	出力停止中 (0: 運転、1: 停止)
	GD62056	ファン異常 (0: 異常なし、1: 異常)
	GD62058	内部異常 (0: 異常なし、1: 異常)
	GD62060	セルフテスト実施までの日数
	GD62062	バッテリーカバー開放状態
	GD62064	バッテリー使用日数
	GD62066	バッテリー使用限界日数
	GD62068	過負荷累計
	GD62070	バッテリー残日数
	GD62072	UPS 稼動時間
GD62076	充電異常 (0: 異常なし、1: 異常)	
GD62098	バッテリー寿命日数	
GD62100	バージョン情報	
GD62102	バージョン情報	
GD62104	バージョン情報	
GD62106	セルフテスト間隔	
GD62108	バッテリー基準値	
GD62112	出力電圧設定値	
GD62120	バッテリー交換日 月	
GD62122	バッテリー交換日 日	
GD62124	バッテリー交換日 年	

タイプ	デバイス番号	用途
	GD62128	バッテリー判定値
	GD62130	設定状態フラグ
	GD62132	バッテリー残日数温度補正係数
	GD62134	バッテリー残日数周囲温度
	GD62136	ディップスイッチ設定 (0:ディップスイッチ優先、1:通信優先)
	TMP801~TMP999	演算用デバイス

#### 4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
499	No. 1~13	B-30002, B-30004, B-30007
500	No. 1~6	B-30001, B-30002, B-30003, B-30004, B-30005, B-30006, B-30007, B-30010, B-30011, B-30012, B-30013
	No. 7	B-30006, B-30010
	No. 8	B-30006, B-30011
	No. 9	B-30006, B-30012
	No. 10	B-30006, B-30013
	No. 11, 12	W-30002~30010
	No. 21~23	B-30004
	No. 31, 32	B-30002, B-30004, B-30007

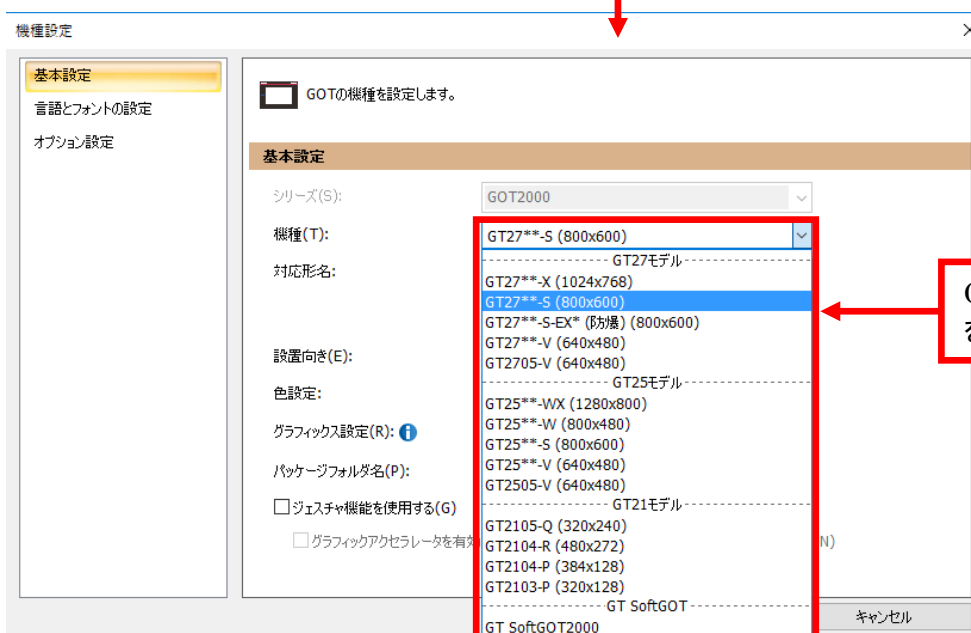
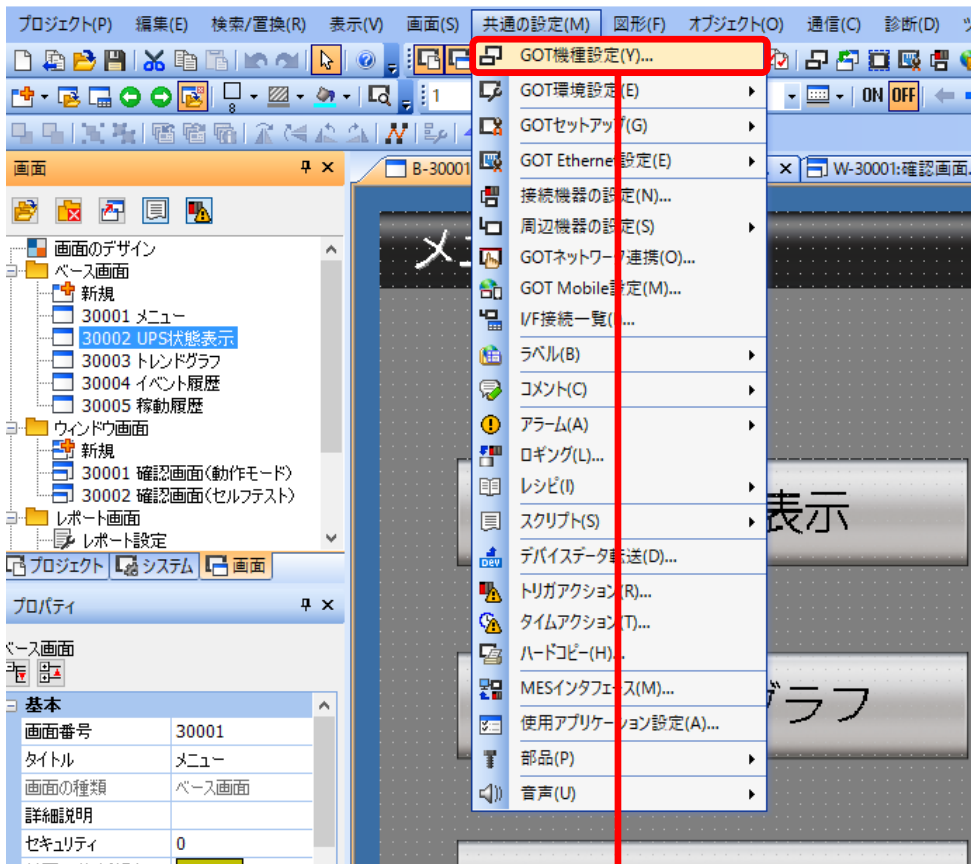
#### 4.6 スクリプト一覧

項目	設定
プロジェクトスクリプト	あり
画面スクリプト	なし
オブジェクトスクリプト	B-30001, B-30003, B-30004, B-30005, B-30006, B-30011, B-30012, B-30013, W-30002, W-30003, W-30004, W-30005, W-30006, W-30007, W-30008, W-30009, W-30010

## 5. その他

### 5.1 GOT 機種設定

GOTの機種設定はGT Designer3のメニューバーの[共通の設定(M)]→[GOT 機種設定(Y)]より変更できます。詳細はGT Designer (GOT2000)画面設計マニュアル「5.1 プロジェクトのGOTタイプを変更する([GOT 機種設定])」を参照してください。





## 6. 商標について

---

MELDAS、MELSEC、iQ Platform、MELSOFT、GOT、CC-Link、CC-Link/LT、CC-Link IE は、三菱電機株式会社の日本およびその他の国における商標、または登録商標です。